Honda純正のデータ通信USBコード接続時

USBメモリーを使う

本機に登録した画像やマーク地点リストのバックアップや、保存された音楽ファイルを再生することができます。

N

USB メモリーを使ってできること

USB メモリーを利用すると、Honda インターナビシステムをよりいっそう活用いただけます。

P125 データのバックアップ

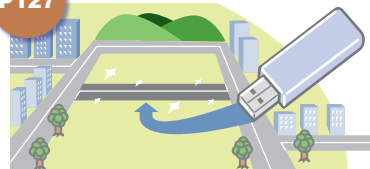
Honda インターナビシステムに登録された画像やマーク地点リストを、保存したり読み込むことができます。

P46 画像を確認

USB メモリーに保存された画像を表示することができます。

P108 音楽ファイルの再生

MP3 ファイルや WMA ファイルの音楽ファイルを HDD サウンドコンテナで再生することができます。

P127 新規道路の更新

USB メモリーを使って、パーソナル・ホームページから新しい道路データを取得し、更新することができます。

簡単操作 標準操作

USB メモリーを接続する

本機に登録した画像やマーク地点リストのバックアップや、保存された音楽ファイルを再生することができます。

お願い

- 読み込みや保存の最中に USB メモリーを抜くと保存されたデータが消えてしまう場合がありますので、USB メモリーを途中で抜かないでください。
- USB メモリーは精密機器です。製品の取扱説明書をよく読んでから使用してください。
- 車内に放置するなどの要因による破損がありましても、保証いたしかねますのであらかじめご了承ください。
- 画像の設定 (または変更) 操作をした直後は、エンジンスイッチを 0 にしたり、USB メモリーを抜かないでください。登録にエラーが発生したり、USB メモリーのデータが壊れることがあります。

お知らせ

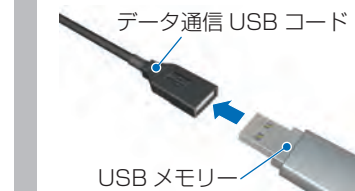
- USB メモリーを接続する場合は、データ通信 USB コードが必要です。
→「通信機器･USB メモリー接続方法」(P79)
データ通信 USB コードや取り付け方法などについては Honda 販売店へご確認ください。
- Honda インターナビシステムでお使いの USB メモリーに Honda インターナビシステム以外のデータを保存するとデータが破損するおそれがあります。USB メモリーは Honda インターナビシステム専用でご使用になることをお勧めします。
- 別売りのハンズフリー TEL コードで携帯電話を接続されている場合は、本機能はご利用になれません。

MP3/WMA ファイルについて

- ご自宅のパソコンなどで MP3 ファイルや WMA ファイルを USB メモリーに記録し、データ通信 USB コードに接続すると、メディアを「HDD サウンドコンテナ」に切り替えることで再生することができます。([SOURCE] ボタン→ [HDD Sound Container] → [USB メモリー] → [音楽データ] にタッチする) →「グループとプレイリストについて」(P108)

USB メモリーを接続する

1 データ通信 USB コードに USB メモリーを差し込む

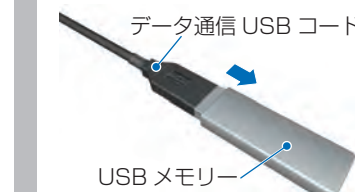
データ通信 USB コード

USB メモリー

USB メモリーを外す

1 データ通信 USB コードと USB メモリーを矢印の方向に抜く

データ通信 USB コード

USB メモリー

▼

USB メモリーは付属のふたやカバーを取り付けた後、保管してください。

標準操作

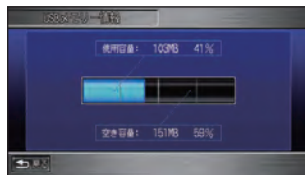
USB メモリーの操作

本機から行える USB メモリーの操作について説明します。

USB メモリーはさまざまな用途に利用できます。例えば、大切なデータのバックアップや友人とのデータ交換などのように、Honda インターナビシステムをさらに活用するために役立ちます。

USB メモリーの容量を確認する

USB メモリーの使用容量と空き容量をグラフで確認できます。

1. メニュー → ツール にタッチする
2. データ管理 → USB メモリー情報 にタッチする

使用容量と空き容量を示すグラフを表示します。

保存情報を確認する

USB メモリーに保存されている情報を確認することができます。

1. メニュー → ツール にタッチする
2. データ管理 → USB メモリー編集 にタッチする
3. USB メモリー にタッチする

USB メモリーのリスト画面を表示します。

お願い

保存中のメッセージが表示されている間は、エンジンスイッチを 0 にしたり、USB メモリーを抜かないでください。

保存情報を編集する

USB メモリー内に保存された各情報を編集することができます。

「保存情報を確認する」(P124) を操作した後に・・・

1 **編集したい項目**にタッチする

2 **個別編集** にタッチする

各項目の編集画面を表示します。
以降の操作は、次の表内の参照項目と同様に行ないます。

USB メモリーの編集項目

画像	*「画像を表示する」(P46)* と同様の操作で、画像の確認、消去が行えます。
アドレス帳	*「USB メモリーからアドレス帳を読み込む」(P166)* と同様の操作で、USB メモリーからのデータ読み込み、消去が行えます。
スケジュール	USB メモリーへスケジュールの保存、読み込み、消去を行うことができます。
マーク地点リスト	*「USB メモリーへマーク地点の保存 / 読み込み」(P54)* と同様の操作で、USB メモリーへ保存、読み込み、消去を行うことができます。
ユーザー施設マーク	USB メモリーへユーザー施設マークの保存、読み込み、消去を行うことができます。
回避エリア	USB メモリーへ回避エリアの保存、読み込み、消去を行うことができます。
非表示設定データ	USB メモリーへ非表示設定データの保存、読み込み、消去を行うことができます。

ナビ本体側の情報を確認する

ハードディスク内に保存された各情報を編集することができます。

「保存情報を確認する」(P124) の手順 2 まで操作した後に・・・

1 ナビ本体データ にタッチする

2 **編集したい項目**にタッチする

3 個別編集 にタッチする

各項目の編集画面を表示します。
以降の操作は、次の参照項目と同様に行います。

お願い
保存中のメッセージが表示されている間は、エンジンスイッチを 0 にしたり、USB メモリーを抜かないでください。

ナビ本体側の編集項目

画像	画像が表示され、「画像を表示する」(P46) と同様の操作で、画像の確認、消去が行えます。
アドレス帳	アドレス帳のリストが表示され、「アドレス帳を使う」(P164) と同様の操作で、新規登録、詳細情報の編集、消去などが行えます。
スケジュール	スケジュールリストが表示され実行、編集、消去が行えます。
マーク地点リスト	マーク地点のリスト画面が表示され、「マーク地点の情報を確認/編集する」(P52) と同様の操作で、目的地セット、マーク情報編集、消去、パーソナル・ホームページとの同期などが行えます。
ユーザー施設マーク	ユーザー施設マークのリストが表示され、新規登録、マーク情報編集、消去などが行えます。
回避エリア	回避エリアのリストが表示され、新規登録、回避エリア情報編集、消去などが行えます。
非表示設定データ	非表示設定データのリストが表示され、非表示にした施設マークを再び地図上に表示させることができます。

簡単操作 標準操作

USB メモリーから道路データを取得する

USB メモリーを使って、パーソナル・ホームページから新しい道路データを取得することができます。（新規道路データ配信）

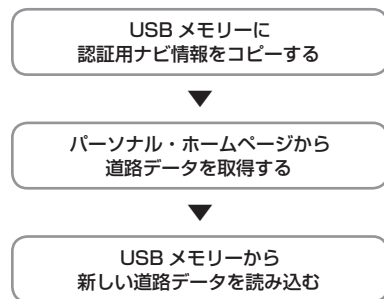
USB メモリーを使って新しい道路のデータを取得するには次の手順が必要です。

USB メモリーに認証用ナビ情報をコピーする

▼

パーソナル・ホームページから道路データを取得する

▼

USB メモリーから新しい道路データを読み込む

USB メモリーに認証用ナビ情報をコピーする

パーソナル･ホームページから新しい道路データを取得するために必要な認証用ナビ情報をUSB メモリーにコピーします。

1. メニュー → ツール にタッチする
2. データ管理 → バージョン情報 にタッチする
3. 新規道路更新準備 にタッチする
4. コピーする にタッチする

▼

USB メモリーに認証用ナビ情報をコピーします。

パーソナル・ホームページから道路データを取得する

USB メモリーにコピーした認証用ナビ情報を使って、パーソナル・ホームページから新しい道路データを取得してください。
取得するとき、新しい道路データを USB メモリーに保存します。

USB メモリーから新しい道路データを読み込む

パーソナル・ホームページから取得した新しい道路データを Honda インターナビシステムに読み込みます。

「USB メモリーに認証用ナビ情報をコピーする」（本ページ）の手順 2 まで操作した後に・・・

1. 新規道路更新実行 にタッチする

▼

データを更新するための認証が行われます。認証後、新しい道路データの読み込みが行われます。

▼

読み込み完了後、自動でシステムを再起動します。USB メモリーは抜かずにしばらくお待ちください。

▼

再起動後、新しい道路のデータの取得が完了します。

ハンズフリー電話を使う

お手持ちの携帯電話機を接続することでハンズフリーをご利用いただけます。

O

簡単操作 標準操作

準備

ハンズフリー電話を使う前に携帯電話を接続します。

ハンズフリー電話について

話しかたによっては相手先に声が伝わりにくい場合や、相手の声がきこえにくい場合があります。
ハンズフリー電話同士の通話、騒音の大きい環境下での通話など、使用条件によっては通話しづらい場合があります。また相手の電話の種類や電話回線の組み合わせにより不自然な音となる場合があります。

お願い

交通量の多い市街地や狭い道での操作は避けてください。

お知らせ

- 通話時は、大きめの声ではっきりとお話しください。
- 電話機のノイズキャンセラー機能、パワーセーブ機能はなるべく「OFF」に設定しておいてください。
- 通話中は窓を閉めてお話しください。
- 携帯電話のハンズフリーTELコードからは、携帯電話用の電源は供給されていません。
- エンジンスイッチが 0 以外の位置でハンズフリーTELコードの接続を行うと携帯電話の機種によっては、携帯電話を認識しない場合があります。
- 携帯電話の種類によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。
- Bluetooth 接続された携帯電話を直接操作して発信すると、携帯電話の機種によっては、ハンズフリー通話にならない場合があります。
- Bluetooth 接続でデータ通信中は、Honda インターナビシステムで電話を受けることができません。
- 携帯電話の対応機種については、インターナビ・プレミアムクラブのホームページをご覧ください。
  ホームページアドレス：
  http://www.honda.co.jp/internavi/

携帯電話を接続する

携帯電話の接続のしかたについては「インターナビの通信サービスを使う」の*「通信機能を使う」(P79)*を参照してください。

お願い

携帯電話の「ダイヤルロック」、「オートロック」などの機能を解除してから接続してください。

ハンズフリー電話の設定

ハンズフリー電話に関する設定を行います。

簡単操作 標準操作

電話の設定をする

通話中画面表示や自動着信の設定、通話音量、着信音量の設定方法を説明します。

1 メニュー → 設定 → 通信 / 電話設定 にタッチする

2 設定する項目にタッチする

3 設定を変更する

4 手順 2 ～ 3 を繰り返し、項目を設定する

設定できる項目について

設定できる項目と設定は次のとおりです。
※太字は初期状態を示します。

電話接続設定	携帯電話の接続設定を行います。→「通信機能を使う」(P79)
アドレス帳読み込み	→「携帯電話の電話帳を読み込む」(P131)
アドレス帳追加	→「携帯電話の電話帳を読み込む」(P131)
自動着信 ※1	[**する**]、[しない]
受話音量 ※1	7 段階 **[4]**
着信音量 ※1	7 段階 **[4]**

※ 1 標準操作モードでのみ設定できます。

標準操作

受話音量 / 着信音量を調節する

スピーカーからきこえてくる相手の声の大きさ (受話音量) や着信音の大きさを調節することができます。

「電話の設定をする」(本ページ) の手順 1 まで操作した後に・・・

1 受話音量 または 着信音量 にタッチする

2 − または ＋ にタッチして音量を設定する

3 決定 にタッチする

▼

音量を設定します。

ハンズフリー電話を使う

簡単操作 標準操作

電話帳

アドレス帳に登録した電話番号を確認したり電話をかけることができます。

携帯電話の電話帳を読み込む

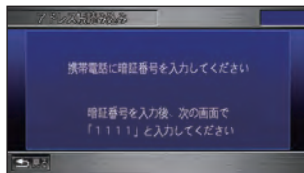
携帯電話に登録されている電話番号のリストをアドレス帳 *(P164)* に読み込むと、電話帳として使用できます。電話番号は、最大1000 件まで登録できます。

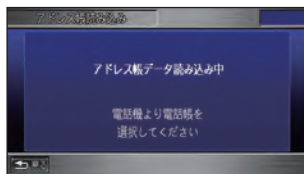
「電話の設定をする」(P130) の手順 1 まで操作した後に・・・

1 アドレス帳読み込み または アドレス帳追加 にタッチする

アドレス帳読み込み	現在のアドレス帳のデータがすべて消去され、携帯電話からデータを読み込みます。
アドレス帳追加	携帯電話からデータを読み込み、現在のアドレス帳のデータに追加されます。[アドレス帳追加] を選んだ場合は、手順 3 に進みます。

2 読み込む にタッチする

3 FOMA を接続した場合

この後は携帯電話側から暗証番号を入力する操作を行ってください。

Bluetooth 接続の場合

この後は携帯電話側から電話帳データを転送する操作を行ってください。詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

その他の場合

この後は携帯電話側の暗証番号を入力してください。

4 完了 にタッチする

▼

データを転送します。

アドレス帳とは何が違うの？

電話帳は、アドレス帳 *(P164)* に登録された情報を利用して、名前と電話番号のみを抜粋して自動で表示したものです。アドレス帳とは異なり、新規登録することはできません。

※「FOMA」は NTT ドコモの登録商標です。

電話帳を確認する

電話帳を確認することができます。

1 メニュー → 電話 にタッチする

2 電話帳 にタッチする

▼

電話帳画面を表示します。

電話帳を消去する

電話帳画面から電話帳のデータを消去することはできません。電話帳のデータを消去する場合は、アドレス帳から行います。

→「アドレスを消去する」(P165)

ワンタッチダイヤル

登録する

携帯電話からアドレス帳に電話番号データを読み込むと、メモリー番号の小さい順に５件のデータが、自動的にワンタッチダイヤルに登録されます。
登録された電話番号データは次の手順で変更できます。

「電話帳を確認する」(本ページ)まで操作した後に・・・

1 **登録したい相手**にタッチする

2 詳細情報 にタッチする

アドレス帳の詳細情報を表示します。

3 **いずれかの登録番号**にタッチする

▼

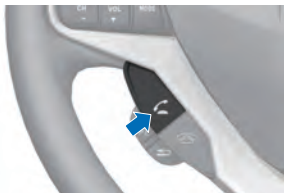
選んだワンタッチ登録番号に電話番号データを登録します。

簡単操作 標準操作

ハンズフリー電話を使う

ハンズフリー電話の使いかたを説明します。

電話をかける

1 ハンドルの [オフフック] オフフックスイッチを押す

2 ダイレクト発信 にタッチする

3 **電話番号**を入力する

4 発信 にタッチする

▼

通話を開始します。

通話が終了したら・・・

5 ハンドルの [オンフック] オンフックスイッチを押して、電話を切る

ワンタッチダイヤルでかける

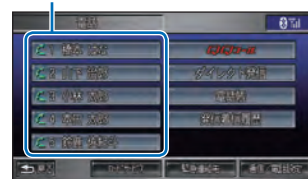
ワンタッチダイヤルは走行中も操作することができます。

1 ハンドルの [オフフック] オフフックスイッチを押す

電話のメニューを表示します。

2 **電話をかける相手**にタッチする

ワンタッチダイヤル

▼

通話を開始します。

通話が終了したら・・・

3 ハンドルの [オンフック] オンフックスイッチを押して、電話を切る

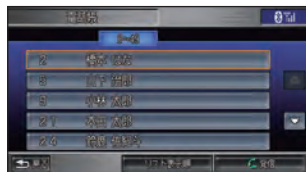
電話帳からかける

1 ハンドルの オフフック スイッチを押す

2 電話帳 にタッチする

3 **電話をかける相手**にタッチする

4 発信 にタッチする

▼

通話を開始します。

通話が終了したら・・・

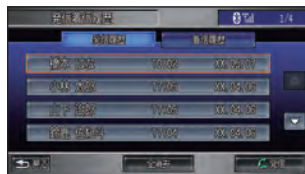
5 ハンドルの オンフック スイッチを押して、電話を切る

履歴から電話をかける

1 ハンドルの オフフック スイッチを押す

2 発信着信履歴 にタッチする

3 発信履歴 または 着信履歴 にタッチする

4 **電話をかける履歴**にタッチする

5 発信 にタッチする

▼

通話を開始します。

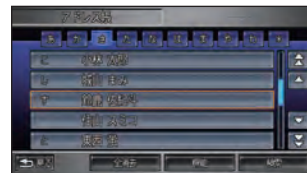
通話が終了したら・・・

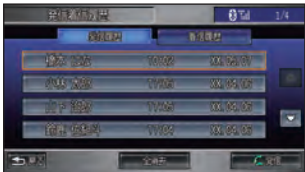
6 ハンドルの オンフック スイッチを押して、電話を切る

アドレス帳から電話をかける

アドレス帳画面から電話をかけることができます。

1 メニュー → ツール → アドレス帳 にタッチする

2 **電話をかけたい相手**にタッチする

3 **電話をかける電話番号**にタッチする

▼

通話を開始します。

通話が終了したら・・・

4 ハンドルの オンフック スイッチを押して、電話を切る

履歴を消去する

1. メニュー → 電話 にタッチする
2. 発信着信履歴 にタッチする
3. 発信履歴 または 着信履歴 にタッチする
4. 消去したい履歴にタッチする

5. 消去 にタッチする
6. 消去する にタッチする

▼

選んだ履歴を消去します。

電話を受ける

電話がかかってくると

着信音が鳴り、通話中画面を表示します。

1. ハンドルの オフフック スイッチを押す

▼

通話を開始します。

通話が終了したら・・・

2. ハンドルの オンフック スイッチを押して、電話を切る

お知らせ

電話がかかってくると次の操作ができます。

着信音量	着信音の大きさを調節します。→「受話音量／着信音量を調節する」(P130)
応答保留	応答を保留にします。
通話	電話に出ます。また、通話中には次の操作ができます。
通話録音	通話内容を約 30 秒録音します。
通話音量	相手の声の大きさを調節します。→「受話音量／着信音量を調節する」(P130)
終了	電話を切ります。

QQ コールを利用する

ドライブ中に不意のトラブルにあったときなど、QQ コールに電話をかけて必要な処置をきいたり手配を頼んだりできます。

1 メニュー → 電話 にタッチする

2 QQ コール にタッチする

▼

QQ コールに電話がかかります。
オペレーターとお話しください。

緊急連絡先に電話する

緊急連絡先として登録されている Honda 販売店「My ディーラー」や保険会社、ロードサービスに電話をかけることができます。

1 メニュー → 電話 にタッチする

2 緊急連絡先 にタッチする

3 My ディーラー または 任意保険、ロードサービス にタッチする

4 発信 にタッチする

5 電話する にタッチする

▼

選んだ緊急連絡先に電話がかかります。

ロードサービスを利用する

ドライブ中に車が故障したり、トラブルなどにあったときは、最寄りの JAF やカーレスキュー 70 のロードサービスに電話をかけることができます。

1 メニュー → 電話 にタッチする

2 ロードサービス にタッチする

3 **利用したいロードサービス** にタッチする

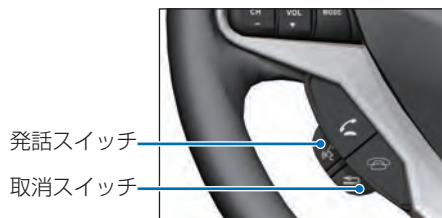
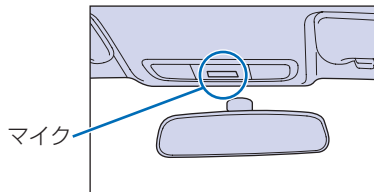
▼

選んだロードサービスに電話がかかります。

簡単操作 標準操作

基本操作

音声操作を行なう上での基本的な流れを説明します。

発話した音声コマンドは、マップランプ付近に取り付けられたマイクで認識します。

※ イラストは代表例を掲載しています。

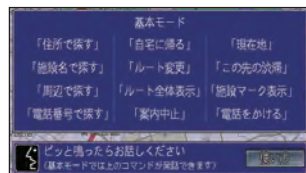
音声コマンドとは !?

Honda インターナビシステムを操作することができる言葉です。音声コマンドを認識すると、話したコマンドに応じて、Honda インターナビシステムの操作を実行します。

音声操作モードについて

音声操作では以下の 2 種類の音声操作モードがあります。「音声操作設定」*(P173)* の「音声操作モード」で変更できます。

本書では主に「基本モード」の流れを説明します。

基本モード

画面に表示される発話例の中から言葉を選びながら発話することができます。使用できる音声コマンドを限定した初心者向きのモードです。

拡張モード

さまざまな音声コマンド *(P146)* も使用でき、音声操作に慣れた方におすすめのモードです。

音声操作の流れ

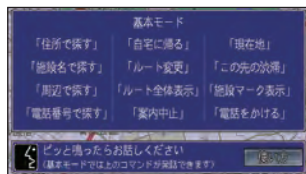
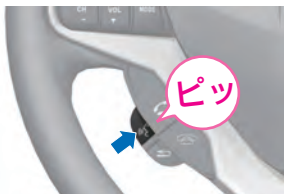
音声操作は「発話スイッチ」を押して、音声コマンドを発話します。操作の例として、住所で目的地を検索する方法を紹介します。

1 ハンドルの を押す

▼

基本モード

「住所で探す」	「自宅に帰る」	「現在地」
「施設名で探す」	「ルート変更」	「この先の渋滞」
「周辺で探す」	「ルート全体表示」	「施設マーク表示」
「電話番号で探す」	「案内中止」	「電話をかける」

ピッと鳴ったらお話しください
（基本モードでは上のコマンドが発話できます）

「ピッ」と発信音がして、画面のアイコンの が に変わり、音声コマンドを認識できる状態になります。

2 「ピッ」と発信音がしてから
「住所で探す」と話す

音声コマンドを認識すると、音声操作の内容を画面表示と音声で案内します。

▼

▼

都道府県名から始まる住所をお話しください

3 「ピッ」と発信音がしてから
「東京都港区南青山」と話す

音声コマンドを認識すると、音声操作の内容を画面表示と音声で案内します。

▼

▼

続きの住所をどうぞ

4 「ピッ」と発信音がしてから
「2 の 1 の 1」 と話す

▼

音声コマンドを認識すると、音声操作の内容を画面表示と音声で案内します。

▼

▼

2の1の1を表示します

1 つ前の操作に戻りたいとき

1 ハンドルの [⮌] を押す

▼

1 つ前の音声操作画面に戻ります。

最初から操作をやり直したいとき

1 現在地 を押す

▼

現在地の地図画面に戻ります。

発話のポイント

音声を正しく認識させるために、ご注意いただきたい点や、数字の発話のしかたについて説明します。

音声操作の注意点

音声は、通常の運転姿勢で正しく認識します。顔をマイクに向けたり、無理に大きな声で発話する必要はありません。ただし、正しく認識させるために、次のことを守ってください。

- 「発話スイッチ」を押して、「ピッ」という音の後、約 5 秒以内に話す (画面のアイコンの が に変わった状態のときに話す)
- Honda インターナビシステムの認識可能な言葉 (音声コマンド) で話す
- 音声コマンドのみをはっきりと話し、「えーっと」など言わない
- エアコンの風量を下げる
- 車外の音などを遮断するため、窓を閉める

数字の発話のしかた

数字を音声で操作するときは、次の点に注意して発話してください。

住所の番号を発話するとき

番号、号などは発話しないでください。

住所の数字の読みかた

数字	読みかた
0	ゼロ
1	イチ
2	ニ、ニー
3	サン
4	ヨン
5	ゴ、ゴー
6	ロク
7	ナナ
8	ハチ
9	キュー
十の桁	ジュウ
百の桁	ヒャク、ビャク、ピャク
千の桁	セン、ゼン

電話番号、郵便番号を発話するとき

十、百、千などの桁情報は付けずに発話してください。

例 1 :「8600」の場合

正　ハチ ロク ゼロ ゼロ

誤　ハッセン ロッピャク

簡単操作 標準操作

声を覚えさせる（学習モード）

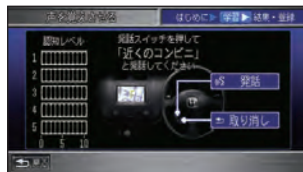
5 人分の声のデータを Honda インターナビシステムに覚えさせることができます。

声を覚えさせることで、音声認識の認識率を向上させることができます。
また、音声操作するときに気をつけていただきたいアドバイスを表示します。

1 **メニュー** → **ツール** → **音声操作** にタッチする

2 **声を覚えさせる** にタッチする

3 **登録したいユーザー**にタッチする

4 画面と音声ガイダンスに従って操作する

学習は 5 回 (5 つの単語) 繰り返します。最後の学習を終了すると、学習結果として認知レベルとアドバイスを表示します。

5 **登録** にタッチする

6 **登録する** にタッチする

▼

選んだユーザーに学習結果を登録して、学習を終了します。

簡単操作 標準操作

音声で操作する

音声操作できる Honda インターナビシステムの操作を説明します。

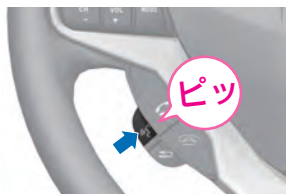
地図の表示を操作する

音声操作で現在地の表示や地図のスケール、方位など表示の設定を変更することができます。

現在地の地図を見る

1 ハンドルの [icon] を押し、「ピッ」と発信音がしてから**「現在地」**と話す

▼

▼

現在地の地図を表示します。

場所を探す

音声操作で各都道府県の施設、周辺の施設などを探すことができます。

各都道府県の施設を探す

各都道府県の施設を検索することができます。ここでは、栃木県のツインリンクもてぎを検索してルートを案内させる場合を例に説明します。

1 ハンドルの [icon] を押し、「ピッ」と発信音がしてから**「施設名で探す」**と話す

2 「ピッ」と発信音がしてから**「栃木県のツインリンクもてぎ」**と話す

▼

ツインリンクもてぎ周辺の地図を表示します。

3 「ピッ」と発信音がしてから**「ここに行く」**と話す

▼

ルートが計算され、ルート案内が始まります。

周辺の施設を探す

現在地周辺、ルート沿い、目的地周辺、経由地周辺などの施設を探すことができます。
また、この検索方法の場合は「コンビニ」や「ファーストフード」、「ファミリーレストラン」などの施設の種類で発話してください。
ここでは、現在地周辺のコンビニを検索してルートを案内させる場合を例に説明します。

1 ハンドルの [音声ボタン] を押し、「ピッ」と発信音がしてから**「周辺で探す」**と話す

2 「ピッ」と発信音がしてから**「近くのコンビニ」**と話す

▼

近くにあるコンビニの候補を案内します。

3 ハンドルの [音声ボタン] を押し、「ピッ」と発信音がしてから**「次」**または**「前」**と話す

▼

選んだコンビニ周辺の地図を表示します。

4 ハンドルの [音声ボタン] を押し、「ピッ」と発信音がしてから**「ここに行く」**と話す

▼

ルートが計算され、ルート案内が始まります。

基本モードで発話できる「近くの〜」のコマンド

操作内容	音声コマンド
近くのコンビニを探す	近くのコンビニ
近くのガソリンスタンドを探す	近くのガソリンスタンド
近くの銀行を探す	近くの銀行
近くのファミリーレストランを探す	近くのファミレス
近くの駐車場を探す	近くの駐車場
近くの郵便局を探す	近くの郵便局

電話番号で施設を探す

電話番号で施設を探すことができます。

1 ハンドルの [音声ボタン] を押し、「ピッ」と発信音がしてから**「電話番号で探す」**と話す

2 「ピッ」と発信音がしてから**「0285(市外局番)」**と話す

3 「ピッ」と発信音がしてから**「64(市内局番)」**と話す

4 「ピッ」と発信音がしてから**「0001(残りの番号)」**と話す

▼

電話番号に該当する施設の地図を表示します。

5 「ピッ」と発信音がしてから**「マークセット」**と話す

▼

検索した場所をマーク地点リストに登録します。

お知らせ

電話番号はすべての数字を続けて話すこともできます。

ルート案内中に操作する

ここではルート案内中の操作の例として、ルート全体を表示させる方法と、到着予想時刻を読み上げさせる方法を紹介します。

ルート全体を表示する

1 ハンドルの [音声] を押し、「ピッ」と発信音がしてから**「ルート全体表示」**と話す

▼

画面にルート全体を表示します。

ルート案内を中止する

1 ハンドルの [音声] を押し、「ピッ」と発信音がしてから**「案内中止」**と話す

▼

ルート案内を一時中止します。
再開するには、[目的地] ボタン→ [ルート] → [誘導再開] にタッチします。

音声で VICS 情報を確認する

ルート沿いの交通情報を確認することができます。

1 ハンドルの [音声] を押し、「ピッ」と発信音がしてから**「この先の渋滞」**と話す

▼

音声コマンドを認識すると、VICS 情報からこの先の交通情報を検索します。

2 [◀ 前] または [次 ▶] にタッチして、**確認したい情報**を選ぶ

3 [音声案内] にタッチする

▼

選んだ情報を読み上げます。

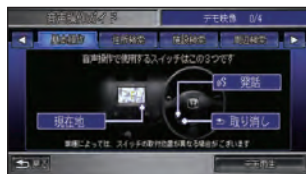
簡単操作 標準操作

音声操作ガイドを使う

音声操作の基本的な操作や主な音声コマンド（発話例）を確認することができます。

1 メニュー → ツール → 音声操作 にタッチする

2 音声操作ガイド にタッチする

3 **確認したい項目**にタッチする

4 デモ再生 にタッチする

▼

操作例のデモンストレーションが始まります。

デモ再生を途中で中断したいときは・・・

5 デモ中止 にタッチする

▼

デモンストレーションを中止します。

音声操作ガイドで確認できる内容

音声操作ガイドには、以下の項目があります。

項目	内容
基本操作	音声操作に必要な基本的な操作の説明が確認できます。
住所検索	住所による検索で、目的地を設定する例を確認できます。
施設検索	施設を検索して、そこに目的地を設定する例を確認できます。
周辺検索	ルート周辺の施設を検索して、そこに経由地を設定する例を確認できます。
電話番号検索	電話番号による検索で、目的地を設定する例を確認できます。
郵便番号検索（拡張モード時のみ）	郵便番号による検索で、目的地を設定する例を確認できます。

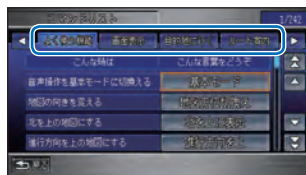
簡単操作 標準操作

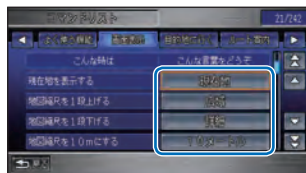
主な音声コマンドを確認する

音声操作モードが拡張のとき、主な音声コマンドの発話例を表示することができます。

1 メニュー → ツール → 音声操作 にタッチする

2 コマンドリスト にタッチする

3 **確認したいジャンル**にタッチする

4 **確認したい発話例**にタッチする

▼

音声コマンドの詳細な説明が確認できます。

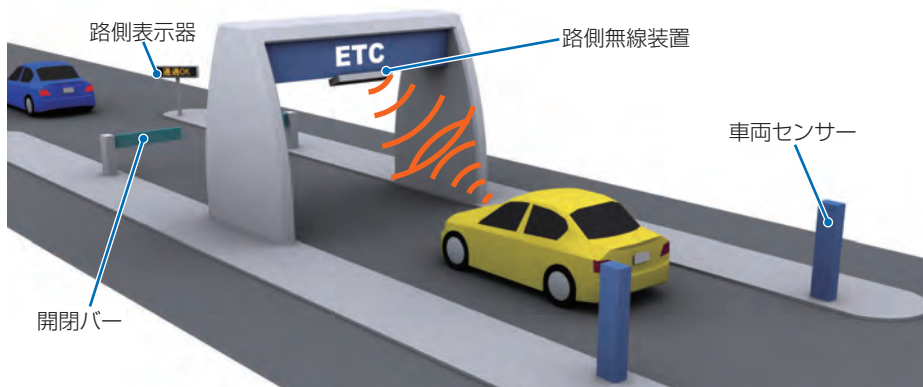
確認できる発話例のジャンル

確認できる発話例のジャンルは以下の通りです。

ジャンル	内容
よく使う機能	ユーザー自身がよく使う手動操作に相当する音声コマンドが自動的に格納されています。(内容は常に変化しています。)
画面表示	画面表示に関する発話例
目的地に行く	目的地設定に関する操作の発話例
ルート案内	ルート案内に関する操作の発話例
エアコン	エアコン操作に関する発話例
オーディオ	オーディオ操作に関する発話例
インターナビ / 電話	インターナビ、電話の操作に関する発話例
天気 / 交通情報	internavi ウェザーや VICS に関する操作の発話例
その他	環境の設定や各種情報の確認に関する発話例

ETC について 簡単操作 標準操作

自動料金収受システムのしくみ

料金所に設置されている路側アンテナと車に装着されている ETC 車載器との間で無線通信を行い、料金情報をやりとりします。支払いを自動的に行うため、料金所では車を停めることなくスムーズに通過することができます。

ETC とは !?

Electronic Toll Collection System の略で、自動料金収受システムのことです。
有料道路の料金所で行われている現金や回数券、カードの手渡しによる料金支払いに代わる新しい料金支払いシステムです。
ETC® は財団法人道路システム高度化推進機構 (ORSE) の登録商標です。

ETC をご利用いただくには

ETC は、ETC 車載器のセットアップと事前にクレジット会社が発行する ETC カードをご用意いただく必要があります。ETC カードを所有している場合には、車種を問わずにご利用いただけます。ご用意いただいた ETC カードをセットアップした ETC 車載器に挿入することでご利用いただけます。

簡単操作 標準操作

ETC を利用する前に

ETC を正しく使用していただくために以下のことに注意してください。

⚠ 注意

- 安全のため、運転者は走行中に ETC カードの抜き差しおよび本機の操作を行わないでください。
  前方不注意などにより、思わぬ事故につながるおそれがあります。

! お願い

- ETC 車載器のアンテナ上に物を置かないでください。ETC のアンテナはインストルメントパネルの内部 (下図の範囲内) にあります。

- ナンバープレートの変更や車検証の記載が変更になった場合は、ETC 車載器の変更手続きが必要となりますので Honda 販売店にご相談ください。

乗車前の注意と確認

! お願い

- ETC カードを ETC 車載器に確実に挿入し、正常に動作することを確認してください。
- ETC カードの有効期限を確認してください。(有効期限が切れていてもエラー表示されません。)

料金所を通過するときの注意

⚠ 注意

- 本機は ETC レーンのある方向を案内しますが、必ず実際の状況に従って走行してください。
- 十分な車間距離を取って、時速 20km 以下の安全な速度で通過してください。
- 開閉バーの動作や前車の急停車等に注意してください。

ETC の使いかた 簡単操作 標準操作

ETC 車載器の操作方法や本機での利用方法について説明します。

ETC 車載器の各部の名称

① **スピーカー**
ETC に関する内容を音声で案内します。

② ⏏
ETC カードを取り出すときに使用します。

③ **カードスロット**
ETC カードを挿入します。

④ 🔈
スピーカーの音量を調節します。

⑤ ◫
押すたびに ETC の利用履歴を音声で確認することができます。
画面で確認したいときは、[メニュー] ボタン→ [付加機能] → [各種情報] → [ETC 料金履歴] にタッチします。

⑥ **LED ランプ**
ETC 車載器の動作状態を確認できます。
「緑」: 正常 (カード挿入確認状態)
「橙」(点灯表示) : カード未挿入状態
「橙」(点滅表示) : 未セットアップまたは何らかの異常 (カード挿入方向異常など)

ETC カードを入れる / 取り出す

ETC 車載器に ETC カードを挿入する方法、取り出す方法を説明します。

ETC カードを入れる

1 金属端子 (IC チップ) が上になるように ETC カードを差し込む

▼

ETC カードの読み込みが正常に完了すれば、ETC 車載器の LED ランプが緑になり、画面にメッセージを表示します。

ETC カードを取り出す

1 ▲ を押して ETC カードを取り出す

お願い

- 車から離れるときは、ETC カードを車内に放置しないでください。故障、変形、盗難のおそれがあります。

お知らせ

- 画面左に ETC が表示されることで、正常に読み込みができていることを確認できます。ETC カードが未挿入または正常に読み込むことができない場合には ETC が表示されます。
- ETC カードが残ったままエンジンスイッチを 0 にすると ETC 車載器のスピーカーから「ETC カードが残っています」と案内します。
- ETC カードはクレジットの一種ですので、車内に残したまま降車しないでください。

料金所通過のしかた

料金所に近づいてから、通過までの一例を説明します。

料金所から約 1km まで近づくと

料金および ETC レーンのある方向を案内します。

▼

料金所のアンテナを通過すると

状態および利用料金を案内します。

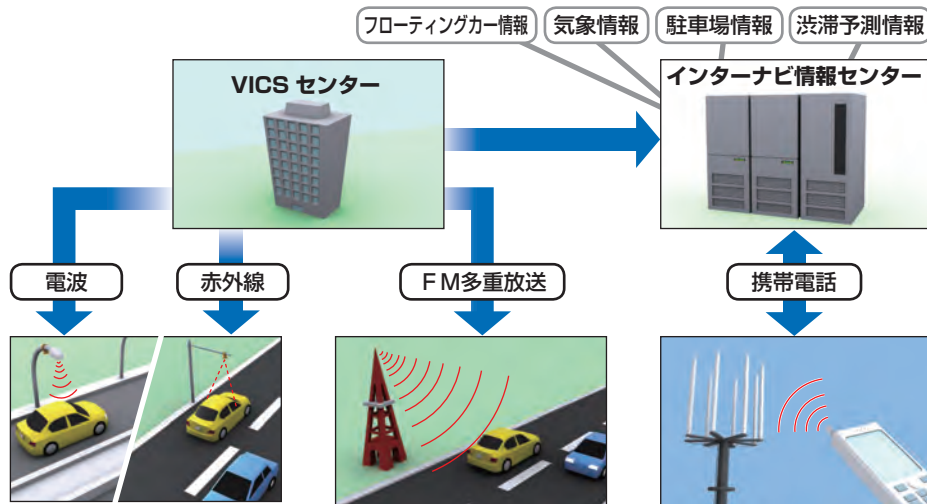
お知らせ

- 案内する料金は実際と異なる場合があります。

VICS とは

VICS 情報の提供方法や画面表示などについて説明しています。

VICS 情報の提供方法について

道路・交通に関するさまざまな情報 (渋滞情報 / 駐車場情報 / 規制情報など) は一度 VICS センターに集められます。その後、次の 4 つの方法で最新の道路交通情報 (VICS 情報) を提供します。

電波ビーコン (主に高速道路)
電波を使ったビーコンで情報が提供されます。

光ビーコン (主に一般道路)
赤外線を使ったビーコンで情報が提供されます。

FM-VICS(広域をカバー)
受信する FM 局のある都道府県内とその周辺の交通情報が提供されています。
ただし、渋滞を回避した経路誘導用のデータは含まれません。

インターナビ交通情報 (全国をカバー)
VICS の情報にさまざまな Honda 独自の情報を加え、携帯電話経由で提供しています。出発地で目的地までの情報を取得できます。

VICS 情報の画面表示について

VICS 情報には、レベル 1 からレベル 3 までの 3 種類の表示形態があります。運転者は VICS センターから提供される、次のような道路交通情報を活用できます。

●渋滞情報（順調情報も含む）**●旅行時間情報●交通障害情報●交通規制情報●駐車場情報**

レベル	情報	表示例	説明
1	文字情報		文字で交通情報（渋滞情報、規制情報、駐車場情報など）を案内します。
2	図形情報		簡単な地図イラストなどで交通情報（渋滞情報、規制情報、駐車場情報など）を案内します。
3	地図		ナビゲーションの地図や高速ガイド、行程ガイドに交通情報（渋滞情報、規制情報、駐車場情報など）を表示し案内します。
	高速ガイド／行程ガイド	VICS 情報	

お知らせ

- VICS 情報は月々の情報料をお支払いいただくことなく、ご利用いただけます。情報料は、お買い上げいただいたシステムの価格に含まれており、その一部が FM 多重放送の有料放送視聴料となっていますので、巻末の*「VICS 情報有料放送サービス契約約款」(P212)* をご一読ください。（ただし、インターナビ情報センターから情報を受信する場合は、通信料が発生します。本書では通信料が必要な操作については **通信** マークをタイトル横に記載しています。）
- 提供される VICS 情報はあくまで参考情報としてご利用ください。
- 提供される VICS 情報は最新のものではない場合もあります。
- VICS は、（財）道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

❗ビーコンとは !?

道路脇に設置された、VICS 情報を送信する装置です。
設置された場所周辺の交通情報をここから送信します。
電波ビーコンおよび光ビーコンの情報は、別売りのビーコンアンテナキットを装着することにより受信できます。ビーコンアンテナキットの装置やご利用については Honda 販売店にご相談ください。

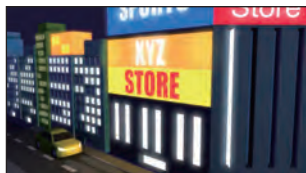
VICS 情報が受信しにくい状況

次のような状況下においては、VICS 情報が良好に受信できないことがあります。

電波ビーコン / 光ビーコン

受信が完了するまでの所要時間は、電波状況により変化します。

大型車の近くを走行

受信機の周辺に物を置く

太陽光やネオンサインの影響がある

積雪などのしゃへい物がある

高架下を走行中

VICS センターのメンテナンス中

FM 多重放送

受信が完了するまでの所要時間は、電波状況により変化します。

近くに高圧線 / 信号機 / ネオンサインがある

障害物となる建物や山がある

トンネル内を走行中

放送局から遠く離れている

高架下を走行中

VICS センターのメンテナンス中

インターナビ交通情報 通信

携帯電話の電波状況が悪い

インターナビ情報センターのメンテナンス中

トンネル内を走行中

インターナビ交通情報とは 通信

インターナビ交通情報の特徴や通常の VICS との違いについて説明しています。

VICS とは何が違うの？

「インターナビ交通情報」では、VICS 情報に加え、インターナビ情報センターが独自に収集、加工、処理を施し「VICS」と同じデータ形式で提供する「インターナビ交通情報」を通信で取得することができます。
目的地までのルート計算に必要な情報を取得することもできます。また、会員の走行情報 (フローティング・カー情報) によるインターナビ・フローティングカー情報、リアルタイムに予測処理を行う渋滞予測情報、独自の簡易図形情報、駐車場情報の提供も行います。

お知らせ

インターナビ交通情報をご利用になるには、事前に準備が必要です。詳しくは「インターナビの通信サービスを使う」の*「通信機能を使う」(P79)* を参照してください。

インターナビ交通情報を使ったルート計算について

インターナビ情報センターに接続して、VICS 情報を取得します。

通常のルート計算後に、自動的にインターナビ交通情報を受信しルート再計算が行われます。

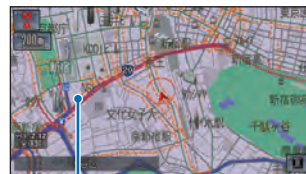
インターナビ情報センターへの接続について

情報受信中でも、[回線切断] にタッチすると、接続を中止することができます。

インターナビ情報センターに接続している経過時間を表示します。

電波の状態が悪いと接続されないことがあります。

インターナビ・フローティングカーシステムについて

インターナビ・プレミアムクラブ会員様の走行路線 / 時間の情報 (フローティングカーデータ) を、次回の通信時にインターナビ情報センターに提供していただきます。
このデータを統計処理し会員全員で共有することで、通常の VICS 情報を大幅に上回る距離の区間でリンク旅行時間 *(P187)* 情報を用いたより正確なルート計算を可能にしました。
この仕組みを応用し、都市高速のジャンクションの手前などでは、方面車線別の走行所要時間を考慮したルートを提供します。

インターナビ・フローティングカー情報での渋滞 / 混雑 / 順調の情報は点線で表示します。

個人を特定するデータを収集することはありません。

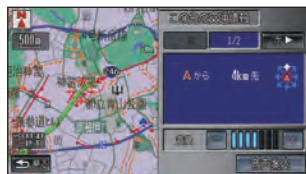
簡単操作 標準操作

VICS からの情報を確認する

VICS を利用すればさまざまな方法で交通情報を確認できます。

ルート上の交通情報を確認するとき

1 メニュー → VICS → この先の交通情報 にタッチする

▼

渋滞ポイントまたは規制ポイント周辺の地図を表示します。

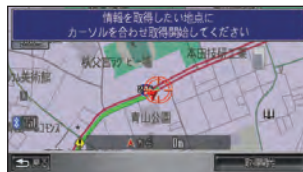
目的地や経由地周辺の情報を確認するとき 通信

現在地、目的地、経由地周辺の VICS 情報を取得することができます。

1 メニュー → VICS → internavi 交通情報 にタッチする

2 現在地周辺 または 目的地周辺 、経由地○周辺 にタッチする

3 情報を取得したい地点に ⌖ を合わせて 取得開始 にタッチする

▼

インターナビ情報センターに接続し、選んだ地点周辺の VICS 情報を受信します。

地図をスクロールして情報を確認するとき 通信

スクロールしたカーソル周辺の VICS 情報を取得することができます。またルート案内中であれば渋滞情報を考慮したルートの再計算が行われます。

1 確認したい場所に ⌖ を合わせる

2 internavi ダイレクト にタッチする

3 internavi 交通情報 にタッチする

▼

インターナビ情報センターに接続し、カーソル周辺の VICS 情報を受信します。

場所を探して情報を確認する

検索した場所周辺の VICS 情報を取得することができます。

1 メニュー → VICS → internavi 交通情報 にタッチする

2 検索して選択 にタッチする

3 場所を探す →「場所を探す」(P55)

4 情報を取得したい場所に ⌖ を合わせて 取得開始 にタッチする

▼

インターナビ情報センターに接続し、選んだ地点周辺の VICS 情報を受信します。

簡単操作 標準操作

FM 文字多重放送を見る

FM 放送局の文字放送 (見えるラジオなど) を受信して情報を確認できます。

リストから放送局を選ぶ

自車の位置で受信可能な放送局をリストから選ぶことができます。

1

メニュー → VICS →

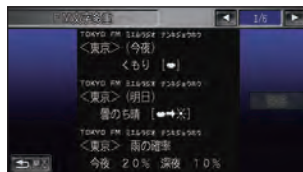
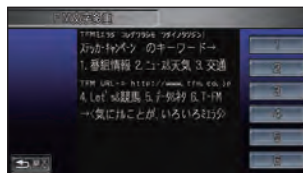
FM 文字多重 にタッチする

2 **見たい放送局**にタッチする

▼

FM 文字多重放送を受信します。

3 **見たい番組の番号**にタッチする

▼

番組を表示します。

VICS 情報について

VICS に関する情報を詳しく説明しています。

VICS センターの運用時間

FM 多重放送	24 時間 (ただし月曜日午前 1 時～ 5 時は運用休止) ※3 月および 9 月に、深夜 1 時～ 5 時までをメンテナンスウィークとして保守のため運用を休止することがあります。
ビーコン	24 時間 (メンテナンスのため運用を休止することがあります。)
インターナビ	24 時間 (メンテナンスのため運用を休止することがあります。)

VICS の運用休止中は、情報が送信されていても、内容は保証されません。

VICS についてのお問い合わせ先

VICS の状況や機能によって問い合わせ先が異なります。問い合わせが必要になったときは、以下の内容を参考にしてください。

巻末の本田技研工業株式会社「お客様相談センター」までご連絡ください。

- ◎ VICS 車載器の調子や使用方法
- ◎ VICS 車載器の受信可否に関して
- ◎ 地図表示 (レベル 3) の内容に関して
- ◎ VICS 情報の受信エリアについて
- ◎ VICS 情報の内容の概略に関して
- ◎ インターナビ交通情報の簡易図形表示の内容に関して

右記の VICS センターまでご連絡ください。

- ◎ 文字表示 (レベル 1) の内容に関して
- ◎ 簡易図形表示 (レベル 2) の内容に関して
- ◎ VICS の概念
- ◎ サービス提供エリアに関して

(財)VICS センター
(サービス・サポート・センター)

受付番号	0570-00-8831 ※全国から市内通話料金でご利用になれます ※PHS からはご利用できません。
電話受付時間	9:30 ～ 17:45 (土曜、日曜、祝祭日を除く)
受付 FAX 番号	03-3592-5494(全国)
FAX 受付時間	24 時間
ホームページアドレス	http://www.vics.or.jp/ VICS の最新情報や FM 多重放送局の周波数の情報などをご覧いただけます。

なお、お問い合わせ先の判断に迷うような場合には、まずお買い求めの Honda 販売店または、巻末に記載している*本田技研工業株式会社「お客様相談センター」*までご連絡いただくことをお勧めします。

便利な機能

アドレス帳やスケジュールの管理、個人情報を守る
シークレットモードを利用することができます。

簡単操作 標準操作

eco 情報を確認する

現在の燃費状況の確認や燃費の良い運転方法を確認できます。

eco 情報を表示する

現在または前回車を利用したとき (エンジンをかけてからエンジンをきるまで) の燃費を確認することができます。
また、運転操作がどれぐらい燃費に良いかの評価 (eco 評価) を葉っぱのイラスト (リーフ) で確認することができます。

1 メニュー → eco 情報 にタッチする

eco 情報を表示します。

eco ステージについて

燃費の良い運転評価の累積によって eco ステージが「1st」、「2nd」、「3rd」とステージアップします。また、ステージがあがることによってリーフが育ちます。

表示	ステージ	説明
	1st	初期の状態で、双葉が育ちます。
	2nd	双葉から新しい葉が育ち四葉になります。
	3rd	四葉の花が咲きます。

eco とは !?

ecology(エコロジー) の略で、自然環境を保護して、人間生活の中に自然を取り入れ共存を目指すという考え方のことです。

アイドリングとは !?

エンジンがかかったままスロットルを全閉 (アクセルを踏んでいない状態) している状態をいいます。
アイドリング中でも CO_2 が含まれる排気ガスが排出されているため、無駄なアイドリングは燃費や地球環境に悪影響をあたえます。
そのため、昨今では「アイドリングストップ運動 (走行していないときはエンジンを止めるという運動)」が広まっています。

eco 情報画面の見かた

① 瞬間燃費

現在の瞬間燃費。(1 目盛 : 2.5km/l)

② 今回評価

車のエンジンをかけてから現在までの平均した eco 評価 (リーフ) と燃費。
[詳細] にタッチすると、アクセル、ブレーキ、アイドリングそれぞれの eco 評価やアドバイスを確認することができます。
→「eco 評価 (リーフ) について」(P162)

③ 前回評価

前回車を利用したとき (エンジンをかけてからエンジンをきるまで) の平均した eco 評価 (リーフ) と燃費。
[詳細] にタッチすると、アクセル、ブレーキ、アイドリングそれぞれの eco 評価やアドバイスを確認することができます。
→「eco 評価 (リーフ) について」(P162)

④ TRIP A 燃費情報

メーターに表示されるトリップ A の燃費情報が確認できます。
→「燃費情報を表示する」(P163)

⑤ eco アドバイス

燃費の良い運転方法を確認できます。
→「eco アドバイスを表示する」(本ページ)

⑥ 直前の評価

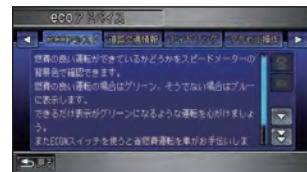
5 分前～ 25 分前までに計測された各 5 分間ごとの eco 評価と燃費。

eco アドバイスを表示する

燃費の良い運転方法を確認できます。

1 メニュー → eco 情報 にタッチする

2 eco アドバイス にタッチする

▼

eco アドバイス画面を表示します。

eco 評価 (リーフ) について

運転操作がどれぐらい燃費に良いかをリーフ (葉っぱ) の数や形 (eco ステージ *(P160)*) で確認することができます。
eco 評価は、アクセルペダルやブレーキの使い方、車速、アイドリングの継続時間などから採点されています。

状態	1st ステージ	2nd ステージ	3rd ステージ
良い			
：			
やや良い			
：			
普通			
：			
やや悪い			
：			
悪い			
：			
：			

詳細な eco 評価を確認する

「今回評価」や「前回評価」のアクセル、ブレーキ、アイドリングそれぞれの eco 評価やアドバイスを確認することができます。

1 メニュー → eco 情報
にタッチする

2 **「今回評価」**または**「前回評価」**の 詳細 にタッチする

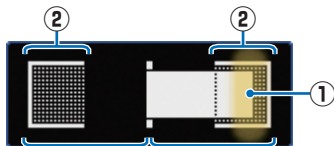
▼

eco 評価詳細画面を表示します。

3 **確認したい項目**にタッチする

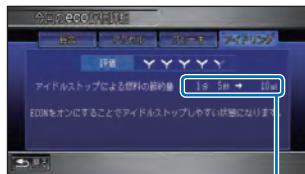
▼

eco 評価やアドバイスを表示します。
[アクセル] や [ブレーキ] の項目では、レベル表示で eco 評価を確認できます。

アクセル、ブレーキのレベル表示について

ブレーキの表示エリア　　アクセルの表示エリア

① **エコドライブバー**
eco 評価が良ければ (リーフの数が多ければ) 短く、悪ければ (リーフの数が少なければ) 長く伸びます。
アクセルなら右へ伸び、ブレーキなら左に伸びます。
エコドライブバーが短く中央にある時ほど良い評価となります。

② **網かけゾーン**
エコドライブバーが網かけゾーンまで伸びていると eco 評価が悪くなります。

アイドリングについて

アイドリングストップした時間とそれによって節約したおよその燃料の量を表示します。

燃費情報を表示する

走行距離と燃費の履歴が確認できます。

1 メニュー → eco 情報 にタッチする

2 TRIP A 燃費情報 にタッチする

▼

燃費情報画面を表示します。

① 現在のトリップ A の総走行距離と総平均燃費が確認できます。

② **1 回前～ 3 回前**
トリップ A をリセットする毎の履歴を過去 3 回まで確認することができます。

燃費情報を更新する

メーターに表示されるトリップ A をリセットすると連動して、燃費情報を更新します。

お知らせ

- メーターのトリップ A をリセットする方法については、車両本体の取扱説明書をご覧ください。
- 通信を行うことで、パーソナル・ホームページに eco 情報が送信され、過去の燃費、運転評価の履歴、eco アドバイスの閲覧や他のオーナーとの比較ができます。
詳しくは、インターナビ・プレミアムクラブのホームページおよび会員登録の際にお届けする「インターナビ使い方ブック」をご参照ください。

燃費履歴をすべて消去する

過去の燃費履歴をすべて消去します。

1 メニュー → eco 情報 にタッチする

2 TRIP A 燃費情報 にタッチする

3 履歴全消去 にタッチする

▼

過去の燃費履歴をすべて消去します。

お願い

- 車を譲渡するときなどは、燃費履歴を消去してください。

簡単操作 標準操作

アドレス帳を使う

頻繁に電話をかける相手の電話番号はアドレス帳に登録しておくと、電話をかけるときに便利です。

アドレス帳を表示する

1 メニュー → ツール にタッチする

2 アドレス帳 にタッチする

▼

アドレス帳を表示します。

アドレスを登録する

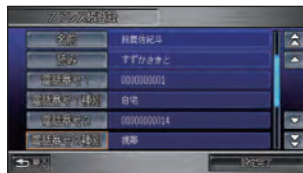
アドレス帳に名前、読み、電話番号 (最大 3 件)、メールアドレス (最大 2 件)、グループ番号を登録することができます。

1 メニュー → ツール にタッチする

2 アドレス帳 にタッチする

3 新規登録 にタッチする

4 **入力したい項目**にタッチする

5 項目の内容を入力する

6 入力完了 または 完了 にタッチする

7 手順 3 〜 5 を繰り返し、必要な項目を設定する

8 設定完了 にタッチする

電話帳とは何が違うの？

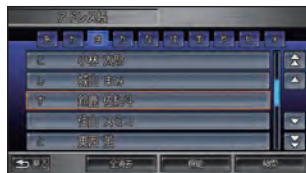
電話帳 (P131) は、電話するのに必要な名前と電話番号のみの表示ですが、アドレス帳は、メールアドレスやグループ番号なども登録することができます。
また、電話帳はアドレス帳の登録情報を利用して自動で表示しています。

アドレスを編集する

登録済みのアドレスを編集 / 消去することができます。

1 **メニュー** → **ツール** にタッチする

2 **アドレス帳** にタッチする

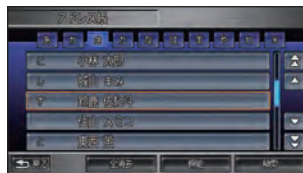
3 **編集したいアドレス**にタッチする

4 **詳細情報** にタッチする

アドレス詳細情報画面を表示します。
以降の操作手順は、*「アドレスを登録する」(P164)* の手順 3 以降と同様に行います。

アドレスを消去する

1 **メニュー** → **ツール** にタッチする

2 **アドレス帳** にタッチする

3 **消去したいアドレス**にタッチする

4 **消去** にタッチする

5 **消去する** にタッチする

選んだアドレスを消去します。

USB メモリーから アドレス帳を読み込む

あらかじめ USB メモリーに保存されたアドレスのデータをアドレス帳に読み込むことができます。

→「USB メモリーを接続する」(P123)

vCard 形式について

- vCard 形式とは、名刺データを扱うための共通フォーマットで Honda インターナビシステムでは、Ver.2.1 および Ver.3.0 に対応しています。
- ご自宅のパソコンで vCard 対応のメールソフトや住所録のソフトがあれば、その中のデータを vCard 形式に書き出し (エクスポート)、そのファイルを USB メモリーに保存すればアドレス帳に読み込むことができます。
- vCard 形式に書き出すときは、文字コードを SJIS(シフト JIS) にする必要がありますので、お使いのパソコンによっては文字コードの変換が必要な場合があります。
- USB メモリー内のフォルダ (ディレクトリ) は 8 階層 (ルートディレクトリ含む) まで認識できます。

1. メニュー → ツール にタッチする
2. アドレス帳 にタッチする
3. 機能 → USB メモリー にタッチする
4. データ読み込み にタッチする
5. **読み込みたいアドレス**にタッチする

▼

選んだアドレスをアドレス帳に保存します。

USB メモリーのアドレスを消去する

USB メモリー内のアドレス帳のデータを選んで消去します。また、USB メモリー内のすべてのアドレスを一括して消去することもできます。

1. メニュー → ツール にタッチする
2. アドレス帳 にタッチする
3. 機能 → USB メモリー にタッチする
4. データ消去 にタッチする
5. **消去したいアドレス**にタッチする

6. 消去する にタッチする

▼

USB メモリー内の選んだアドレスを消去します。

標準操作

スケジュールを管理する

カレンダーに直接予定を登録して管理することができます。

お願い

オーディオなどのスケジュールが実行されると、大きな音量で音楽が再生されることがあります。音量設定にご注意ください。

1 メニュー → ツール にタッチする

2 スケジュール設定 にタッチする

3 **スケジュールを設定したい日付**にタッチする

以降は画面の指示にしたがって操作してください。

簡単操作 標準操作

音声メモを使う

音声や通話を録音したりできます。

音声を録音する

約 30 秒の録音データを通話メモと合わせて最大 10 件までハードディスクに保存することができます。

1
音声メモのリストを表示します。

2 新規録音 にタッチする

▼

録音が始まります。

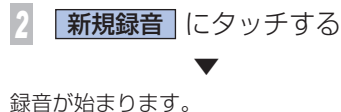
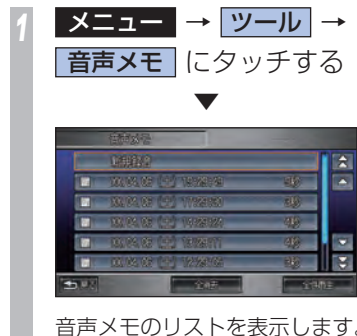
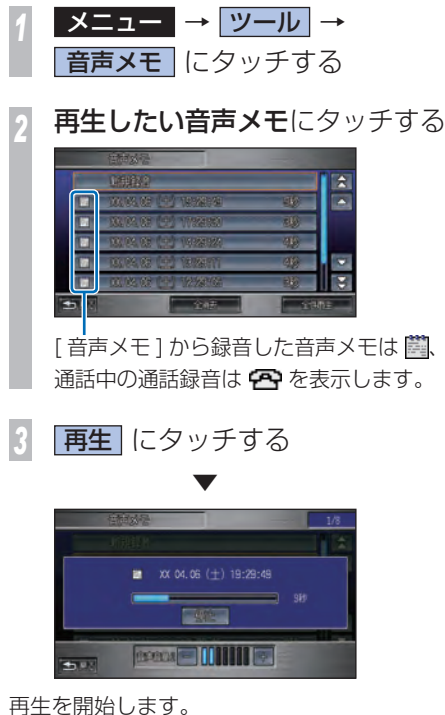
音声メモを再生する

1
2 再生したい音声メモにタッチする

[音声メモ] から録音した音声メモは 📋、通話中の通話録音は ☎ を表示します。

3 再生 にタッチする

▼

再生を開始します。

音声メモを消去する

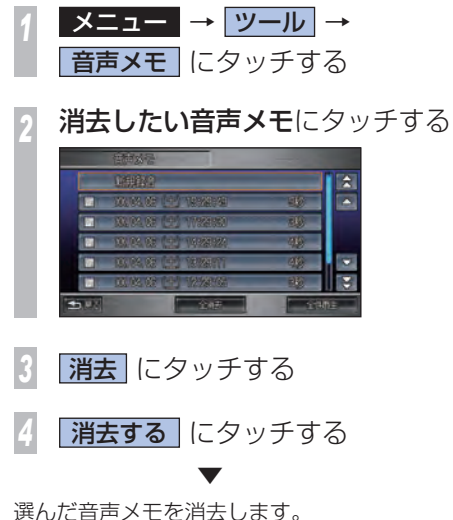
録音した音声メモを消去します。

1
2 消去したい音声メモにタッチする

3 消去 にタッチする

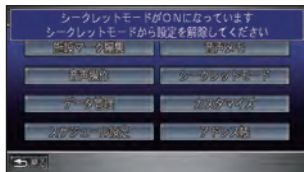
4 消去する にタッチする

▼

選んだ音声メモを消去します。

簡単操作 標準操作

シークレットモードを使う

マーク情報やアドレス帳などの表示をパスワードで規制できます。

シークレットモードが設定されているときに、マーク情報やアドレス帳などの表示操作を行うと、シークレットモードが ON であることを伝えるメッセージを表示します。

シークレットモードを設定するとき

シークレットモードの設定にはパスワードの設定が必要になります。
パスワードの設定後、シークレットモードを ON に設定します。

1. メニュー → ツール にタッチする
2. シークレットモード にタッチする
3. **4 桁の数字**を入力し 完了 にタッチする

4. 確認のため再度、**4 桁の数字**を入力し 完了 にタッチする
5. ON にタッチする

▼

シークレットモードの設定が完了します。

シークレットモードを解除するとき

1. メニュー → ツール にタッチする
2. シークレットモード にタッチする
3. **パスワード（設定時の４桁の数字）**を入力し 完了 にタッチする
4. OFF にタッチする

▼

シークレットモードを解除します。

パスワードを忘れたときは

文字未入力の状態で・・・

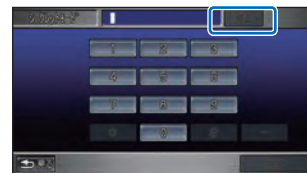
1. 修正 を **5 回連続**でタッチする
（「ピッ！」音はなりません）

▼

パスワードをクリアします。

便利な機能

S

標準操作

保存データを消去する

ユーザーデータをすべて消去することができます。

お願い

- 車を譲渡するときなどは、お客様が設定した画像、登録地、回避エリア、アドレス帳などのユーザーデータを消去してください。

1. メニュー → ツール にタッチする
2. データ管理 にタッチする
3. 保存情報の全消去 にタッチする
4. 全消去する にタッチする
5. 実行する にタッチする

▼

保存情報が消去され、起動画面を表示します。

お知らせ

- 一度全消去すると、元に戻せません。また、ユーザーデータばかりでなく、案内中のルートなどの情報も消去します。保存しておきたい情報などはUSBメモリーに保存しておくことをお勧めします。
- この操作で、HDDサウンドコンテナの音楽データは消去できません。HDDサウンドコンテナの音楽データを消去するときは、*「HDDサウンドコンテナの曲をすべて消去する」(P117)*を参照してください。

地図 / その他の情報について

地図バージョンなどの確認方法について説明します。

この Honda インターナビシステムの「地図」は「全国デジタル道路地図データベース」(財団法人日本デジタル道路地図協会作成) と「交通規制データベース」(財団法人日本交通管理技術協会作成) をもとに、株式会社ゼンリンが独自に収集した情報 (高速道路・有料道路は 2009 年 12 月までに、国道・都道府県道は 2009 年 9 月現在までに)[2010 年春版 バージョン (VER)16.03 の場合] を網羅し、作成したものです。

本品に収録されている情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては、実際の道路状況および交通規制に従ってください。地図の内容は、予告なく新しい地図データに更新されることがあります。

地図バージョンと
プログラムバージョンの見かた

メニュー → ツール → データ管理 → バージョン情報 にタッチする

地図版権について

- このナビゲーションに搭載されている地図の内容の一部または全部の複製を禁じます。
- ©2010 財団法人日本デジタル道路地図協会
- この地図作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の 2 万 5 千分の 1 地形図を使用しています。(測量法第 30 条に基づく成果使用承認 平 20 業使、第 204-385 号)
- この地図作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。(測量法第 44 条に基づく成果使用承認 10-019T)
- 本品に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTER が作成したものを使用しています。
- 本品に使用している交通規制データが現場の交通規制と異なるときは、実際の交通規制標識・標示などを優先して運転してください。
- 本品に使用している交通規制データを、無断で複写・複製・加工・改変することはできません。
- 「VICS」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- 本品に使用している祭事の画像情報の一部は「金森盈写真文庫」から提供を受けています。

本製品は、山崎 敏氏が開発し著作権を有するオープンソフトウェア「yz2」が含まれております。なお、「yz2」の不具合に起因するすべての損害につき、同氏はいかなる保証を行うものではありません。

環境の設定について

Hondaインターナビシステムの各機能の初期設定を行うことができます。

T

ナビ機能の設定を変える

ナビゲーション機能に関する初期設定を行います。

簡単操作 標準操作

設定内容について

用途やお好みに応じて設定を変更することにより、ナビゲーションを使いやすくすることができます。

1 メニュー → 設定
にタッチする

設定メニューを表示します。
ナビゲーションの設定項目は、簡単操作モード、標準操作モードごとに機能がそれぞれ次のように分類されています。

簡単操作

地図表示設定	時計表示に関する設定が行えます。
通信 / 電話設定	Bluetooth 接続や通信の接続先の選択操作が行えます。 →「通信機能を使う」(P79)
音声操作設定	音声操作に関する設定が行えます。
システム設定	自宅の登録 / 変更 / 消去や画面の調整が行えます。

標準操作

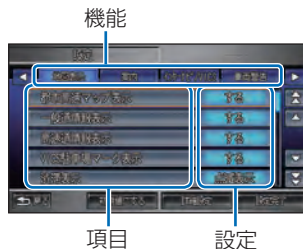
地図表示設定	時計表示や地図色、地図に表示されるアイコンなどの設定が行えます。
案内設定	ルート設定を行ったときの表示や音声の案内方法、ルート計算方法についての設定が行えます。
インターナビ/VICS 設定	VICS やインターナビに関する設定が行えます。
車両警告設定	急なカーブにさしかかったり、シートベルトなしで走行するなどの場合に警告する設定が行えます。
通信 / 電話設定	Bluetooth 接続や通信の接続先の選択操作が行えます。 →「通信機能を使う」(P79)
音声操作設定	音声操作に関する設定が行えます。
システム設定	ナビゲーションシステム全般に関する設定が行えます。

設定を変更する

ナビゲーションの機能設定を変更することができます。

1. **メニュー** → **設定** にタッチする

2. **変更したい機能**にタッチする

3. **変更したい項目**にタッチする

4. **設定**にタッチする

▼

設定が変更され、直前の画面に戻ります。引き続き設定項目を選んで変更することができます。

5. **設定完了** にタッチする

▼

設定が完了します。

簡単操作 標準操作

地図データを更新する

DVD による地図データ更新 (スマート全地図更新) の概要を説明します。

お願い

エンジンが停止している状態で以降の操作を行うと、バッテリーの充電状態によってはエンジンの始動ができなくなることがあります。

お知らせ

- 地図データ更新は、インターナビ・プレミアムクラブの会員サービスとしてご提供します。会員登録をされていない場合はサービスが受けられません。
  必ず Honda 販売店での会員登録をお願いします。
- 更新時期はインターナビ情報センターからパーソナル・ホームページなどを通じてご案内します。
- 詳しくは更新用 DVD に添付する説明書をご覧ください。

DVD で地図を更新するには

地図データのバージョンアップは DVD を使って行います。
タイトル情報を格納した内蔵の Gracenote データベース (P118) も同時に更新します。

1 ▲ を押し、地図データ更新用 DVD を本機に挿入する

2 実行する にタッチする

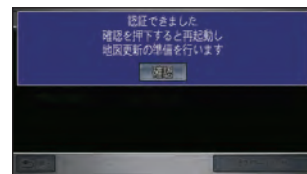
3 いずれかにタッチする

[通信で認証を行う] →手順 7 へ
[販売店で認証を行う] →手順 4 へ

4 パスワード入力 にタッチする

5 Honda 販売店から入手した**認証用パスワード**を入力する

6 入力完了 にタッチする

7 認証が問題なく完了すれば、以下の画面を表示します。

確認 にタッチする

再起動し、約 30 分間更新の準備が行われます。
この間、オーディオ操作を含む全ての機能がご使用になれません。

環境の設定について

T

8 「地図更新に関する注意事項」が表示されましたら内容を読んだ上、にタッチする

地図データおよび、他の情報の更新が行われます。更新には時間がかかります。

▼

画面の案内にしたがって地図データ更新用DVDを取り出してください。

お知らせ

- 地図更新が完了するまでの時間はバージョン情報画面(P171)で確認できます。
  ただし、更新進捗状況や残り時間はデータ量やシステム状態によって異なります。
- 地図更新中にエンジンスイッチを 0 にすると、次回エンジン始動時に続きから地図更新します。
- 地図更新中は、システムの動作に時間がかかることがありますが故障ではありません。
- 地図データ更新用DVDを使用中にDVDを取り出すと更新が中断します。
  この場合、ナビゲーション機能が使えなくなりますので、再度DVDを挿入してください。
- 一度、更新された地図は古いバージョンに戻すことはできません。

簡単操作 標準操作

オーディオ・テレビの設定を変える

音質を調節するには

4 つの基本的な音質が調節できます。
また、車の速度に応じて音量を自動的に調節する設定を選択できます。

1 各メディアの操作画面を表示する

例) 音楽 CD 操作画面

2 音質調整 にタッチする

3 各項目にタッチして調節する

4 設定完了 にタッチする

調節項目について

BASS	低音の調節を行います。低音を強調したいときは [＋]、弱くしたいときは [−] にタッチします。
TREBLE	高音の調節を行います。高音を強調したいときは [＋]、弱くしたいときは [−] にタッチします。
FADER	前後のスピーカー音量バランスを調節します。 フロントのスピーカー音量を大きくしたいときは [FR]、リヤのスピーカー音量を大きくしたいときは [RR] にタッチします。
BALANCE	左右のスピーカー音量バランスを調節します。 左のスピーカー音量を大きくしたいときは [L]、右のスピーカー音量を大きくしたいときは [R] にタッチします。
車速連動音量	車の速度に応じて [LO]、[MID]、[HI] の 3 段階で音量を変えます。[OFF] は音量を変えません。

映像の色を調節するには

テレビや DVD ビデオ、ビデオでは色の濃さ、色合いを調節することができます。

1 テレビ (P99) または DVD ビデオ (P102)、ビデオ (P106) を見る

2 画面 を押す

3 色調整 にタッチする

4 **色合い**
赤 または 緑 にタッチする
色の濃さ
− または ＋ にタッチする

5 設定完了 にタッチする

▼

色の調節が完了します。

環境の設定について

T

ワイド画面に切り換えるには

DVD ビデオ、ビデオでは「フル」の他に 3 種類のモードが用意されており、表示方法を切り換えることができます。
テレビは「フル」モード固定になってます。

DVD VIDEO DVD-VR

DVD ビデオの場合

1 再生中、**画面**にタッチする

2 オーディオメニュー → ワイド切換 にタッチする

3 **切り換えたいモード**にタッチする

4 設定完了 にタッチする

▼

モードが切り換わります。

ビデオの場合

1 再生中、**画面**にタッチする

2 ワイド切換 にタッチする

3 **切り換えたいモード**にタッチする

4 設定完了 にタッチする

▼

モードが切り換わります。

DVD VIDEO DVD-VR

DVD ビデオの初期設定を変更するには

DVD ビデオ機能をあらかじめお好みの設定にしておくと、ディスクを再生するたびに設定を変える必要がなくなります。

1 DVD ビデオを見る (→ P102)

2 再生中、**画面**にタッチする

3 停止 にタッチする
黒画面になります。

4 **画面**にタッチする

5 初期設定 にタッチする

6 **変更したい項目**にタッチする

7 **項目の設定**にタッチする

▼

初期設定の変更が完了します。

環境の設定について

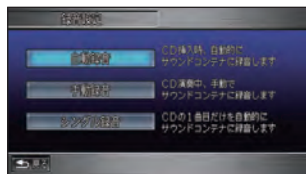
T

HDD サウンドコンテナへの録音方法を設定するには

音楽 CD の録音モードを設定します。
録音中にモードを変更する場合は、録音をいったん停止してください。

1 音楽 CD(P95) を再生し、
オーディオメニュー にタッチする

2 録音設定 にタッチする

3 いずれかにタッチする

自動録音	CD を再生すると、自動的に HDD サウンドコンテナに録音します。
手動録音	CD 再生中に、タッチ操作して録音したい曲だけを HDD サウンドコンテナに録音します。
シングル録音	CD の 1 曲目だけを自動的に HDD サウンドコンテナに録音します。

▼

録音モードの設定が完了します。

Q & A (よくある質問について)

操作方法や仕様について、よくある質問をまとめています。

ナビゲーション機能について

Q 01 バッテリーを交換したら、現在地が東京になっている。時刻もずれている。どうしたらいい?	**A 01** GPS が測位するまでしばらくお待ちください。 バッテリーからの電源が供給されない状態がしばらく続くと、現在地や日時が工場出荷時の状態に戻ります。しかし、GPS 衛星からの電波を受信して測位 *(P186)* が完了すると、正しい現在地、日時を示します。しばらく待っても改善されない場合は、お近くの Honda 販売店にご相談ください。
Q 02 現在地がよくずれる。なぜ?	**A 02** GPS アンテナ周辺に金属製の物が置かれている可能性があります。 GPS アンテナはインストルメントパネルの内部 (中央) にあります。GPS アンテナ周辺に物 (金属製のトレー、小銭、携帯電話等) が置かれていないか確認してください。
Q 03 地図の縮尺が 25m から 50m に自動で切り換わった。なぜ?	**A 03** 安全上の配慮から、地図の縮尺を広域にする仕様になっています。(市街地図のとき) 走行速度がおよそ 90km/h になると、50m スケール (市街地図) になり、およそ 80km/h 以下になると元の縮尺に戻ります。

通信機能について

Q 01 自分の携帯電話は対応しているの？

A 01 ホームページをご覧ください。

対応機種についてはインターナビ・プレミアムクラブホームページの「対応通信機器について」をご覧ください。

ホームページ URL：
http://www.honda.co.jp/internavi/

Q 02 Bluetooth がつながらない！

A 02 接続まで時間がかかることがあります。もうしばらくお待ちください。

携帯電話側、Honda インターナビシステム側の双方で接続先を検出するのに時間がかかることがあります。もうしばらくお待ちください。

設定方法が誤っている可能性があります。

処置①：携帯電話の電源を入れ直してください。
再度、お手持ちの携帯電話の取扱説明書と合わせまして、本書 *「Bluetooth で携帯電話を接続する」(P80)* の操作を行ってください。

処置②：登録内容を消去してください。
携帯電話側の登録内容の消去および Honda インターナビシステム側の登録されている携帯電話の消去 *(P81)* を行ってください。
その後、本書 *「Bluetooth で携帯電話を接続する」(P80)* の操作を行ってください。

通信機能について（つづき）

Q 03 Bluetooth の設定方法がわからない！	**A 03** ホームページをご覧ください。 インターナビ・プレミアムクラブホームページの「対応通信機器について」のページで機種毎の設定手順をご説明した PDF を提供しております。 ホームページ URL： http://www.honda.co.jp/internavi/
Q 04 インターナビ・プレミアムクラブの暗証番号※1 を忘れてしまった。	**A 04** インターナビ・プレミアムクラブサポートデスクにご連絡の上、再発行の手続きをお取りください。 TEL：0120-738147（会員専用） メールアドレス：member@premium-club.jp サポートデスク 営業時間： 月～土曜　9:30 ～ 12:00,13:00 ～ 18:00 祝日を除く
Q 05 通信費はどのくらいかかる？	**A 05** インターナビ交通情報の受信 1 回あたり 150 ～ 200 パケット程度です。 車両付属の通信機器（データ通信 USB）を利用した場合の通信費は無料となりますが、その他の通信機器を利用した場合の通信費はお客様のご負担となります。 通信費はお客様と携帯電話会社との契約プランにより異なります。

※ 1 本機をご使用いただくうえでは必要ありませんが、パーソナル・ホームページにログインするときに必要となる番号です。

地図データについて

Q	質問	A	回答
Q 01	他メーカーの地図ディスクは使えるの？	A 01	**使用できません。** 本機は市販されている CD や DVD の地図ディスクには対応しておりません。
Q 02	最新の地図データの更新 / 入手方法はどうするの？	A 02	**地図データ更新用 DVD にて更新していただけます。(スマート全地図更新)** インターナビ・プレミアムクラブの会員サービスとして初回車検時期に 1 回無償で全地図データ更新用 DVD を指定の Honda 販売店 (My ディーラー) 経由でご提供します。初回車検時期以外であっても有償にて更新を承ります。地図更新の時期についてはインターナビ・プレミアムクラブのパーソナル・ホームページや電子メールなどでお知らせしますので、必ず会員登録をお願いします。
Q 03	新しい道が出来ているが、反映されている地図データはありますか？	A 03	**internavi 情報から確認、ダウンロードができます。(新規道路データ配信)** 通信機能を使った「internavi 情報」から新設道路のデータを確認 / 取得ができます。
Q 04	地図を更新したあと、前の地図バージョンに戻すことはできますか？	A 04	**できません。** 一度、最新の地図バージョンに更新すると、前のバージョンに戻すことはできません。

地図データについて(つづき)

Q 05 DVD を使った地図データの更新(スマート全地図更新)中に DVD を取り出すとどうなるの?	**A 05** ナビゲーション機能が使用できません。 地図データ更新中に DVD を取り出すと、更新を中断します。中断中はナビゲーション機能が使用できません。ナビゲーション機能をご使用になるときは、再度地図データ更新用 DVD を挿入してください。
Q 06 ルートの周辺以外の新しい道路のデータ(新規道路データ配信)を取得する方法はありますか?	**A 06** internavi 情報から確認、ダウンロードができます。 [メニュー]→[internavi 情報]→[新規道路・施設データ]に提供データの一覧を表示します。欲しいデータを選びダウンロードしてください。 →「新しい道路データを取得する」(P85) なお、選択したものより前にデータがある場合、一緒にダウンロードします。
Q 07 新しい道路のデータ(新規道路データ配信)のダウンロードは有償ですか?	**A 07** 最大1年間、無償でダウンロードできます。 車両付属の通信機器(データ通信 USB)でダウンロードした場合の通信費は無料です。その他の通信機器でダウンロードした場合の通信費はお客様のご負担となります。サービス提供期間はHDDに収録されている地図データの発行日から最大1年間です。提供期間終了後はスマート全地図更新を行わないと新しい道路データのダウンロード更新はできません。詳しくはインターナビ・プレミアムクラブサポートデスクにご確認ください。 TEL:0120-738147(会員専用) メールアドレス:member@premium-club.jp サポートデスク 営業時間: 月〜土曜　9:30 〜 12:00,13:00 〜 18:00 祝日を除く

オーディオ機能について

Q 01 音楽CDのタイトル情報が取得できない！	**A 01** すべてのタイトル情報が取得できるわけではありません。 →「タイトル情報を取得する」（P118） すべての音楽CDのタイトル情報をサポートしているわけではありません。 また、工場出荷時期以降に発売されたCDについて、ハードディスク内のタイトル情報では未対応となります。 通信機能をご利用いただきますと、インターネットを利用したタイトル情報の取得が可能となりますので、工場出荷時期以降に発売されたCDのタイトル情報でも取得できる可能性があります。
Q 02 地上デジタル放送に対応していますか？	**A 02** 地上デジタル放送の「ワンセグ放送」に対応しています。 地上デジタル放送の「ハイビジョン放送(HDTV)」には対応しておりません。 また、アナログ放送も対応しておりません。

ナビ専門用語集

Honda インターナビに関する
専門用語を集めました。

アイドリング (→ P160)
エンジンがかかったままスロットルを全閉 (アクセルを踏んでいない状態) している状態をいいます。
アイドリング中でも CO_2 が含まれる排気ガスが排出されているため、無駄なアイドリングは燃費や地球環境に悪影響をあたえます。
そのため、昨今では「アイドリングストップ運動 (走行していないときはエンジンを止めるという運動)」が広まっています。

インターナビ・プレミアムクラブ (→ P77)
Honda 純正インターナビ対応ナビゲーションシステム (Honda インターナビシステム) オーナーの方にご加入いただく会員制度です。Honda 独自のテレマティクスサービス、無償・有償の地図更新サービス (スマート地図更新サービス)、パソコン、携帯電話のパーソナル・ホームページなどさまざまなドライブサポートをご提供します。

オートリルート
ルート案内中に、曲がるべき交差点で曲がれなかったりしておすすめのルートから離れてしまったとき、自動的に他のルートを探して元のルートに戻す機能です。

音声コマンド (→ P137)
Honda インターナビシステムを操作することができる言葉です。音声コマンドを認識すると、話したコマンドに応じて、Honda インターナビシステムの操作を実行します。

カスタマイズメニュー (→ P39)
よく使う機能を 1 ヶ所に集めておくことができるメニューのことです。標準操作モードのみの機能です。

傾斜センサー
自車の上り、下りを調べる部品です。

結露 (→ P86)
真冬に車内を暖かくしていると、窓ガラスが曇ってきます。これは、車内の空気中にある水蒸気が外気で急速に冷やされて水滴になるためです。このような状態を結露といいます。寒いとき、暖房を始めたばかりの車内などでは、ディスクが結露しやすくなります。

自車 (→ P19)
この本機を装着しているお客様のお車のことです。

施設マーク (→ P47)
お店や施設を、地図上で見やすくするために絵で表した目印です。

シーニックルート
景色のいい道路やおすすめのスポットを巡る観光ルートを案内します。
目的地設定後では、ルート周辺に季節・天気・時間帯に応じた見頃のシーニックルートがある場合、音声でお知らせします。

車速センサー
車の走行速度を測定する部品です。

振動ジャイロセンサー
車の方向を調べる部品です。

スマート IC
高速道路の本線上やサービスエリア、パーキングエリア、バスストップから乗り降りができるように配置された ETC 専用のインターチェンジのことで、2006 年 10 月から一部の高速道路で本格導入されています。

走行軌跡 (→ P19)
地図には、自車が走ってきた道に印 (点線) がつきます。この印 (点線) を走行軌跡といいます。

測位
GPS 衛星からの電波を受信して、自車の位置を測定することです。

ダイナミックレンジコントロール
DVD ビデオ再生時に小音量と大音量の音の幅を一定に制御 (ダイナミックレンジコントロール) し、小さな音や大きな音でもききやすくする機能です。

駐車場オートガイド (→ P62)
推奨する駐車場を自動的に案内する機能です。「駐車場セレクト」の条件を設定していないときは現在地から駐車場までの距離、駐車場から目的地までの距離などを考慮した駐車場を推奨します。

駐車場セレクト (→ P62)
インターナビ交通情報の駐車場情報をあらかじめ設定した条件で、表示することができる機能のことです。表示する優先順位を決めたり表示件数を絞り込むことができます。

二ヶ国語放送 (→ P101)
ひとつのチャンネルで同時に「主音声」と「副音声」に分けた 2 種類の言語を放送しているものを言います。
例) 主音声＝日本語、副音声＝英語

パーソナル・ホームページ (→ P53)
インターナビ・プレミアムクラブが提供するパソコン・携帯電話向けのサービスで、自宅のパソコンからルート計算したり車のメンテナンス状況を管理することができます。

非表示設定データ
お客様自身で非表示登録して、個別に表示させないようにした施設マークのことです。実際にはなくなった施設が地図データに残っているとき、非表示登録しておくと便利です。「ユーザー施設マーク」と合わせて最大 100 件まで登録できます。

ビーコン (→ P151)
道路脇に設置された、VICS 情報を送信する装置です。設置された場所周辺の交通情報をここから送信します。
電波ビーコンおよび光ビーコンの情報は、別売りのビーコンアンテナキットを装着することにより受信できます。ビーコンアンテナキットの装置やご利用については Honda 販売店にご相談ください。

物理チャンネル番号 (→ P101)
リモコン番号とは異なり、実際に送信されているテレビのチャンネル番号 (13ch ～ 62ch まで) のことを言います。

マップコード (→ P63)
特定の場所の位置データをコード化し、1 ～ 12 桁の番号と「＊」(アスタリスク) でその場所を特定することができるものです。従来、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。

MAPCODE®

マップマッチング
実際に走行している道路から外れた位置に自車位置マークを表示するなど、地図上で誤差が生じることがあります。マップマッチングは、走行軌跡と地図をコンピューターで照合してずれを補正し、自動的に自車位置マークを道路上に表示させる機能です。

マルチ編成 (→P101)
1 つのチャンネルで複数のテレビ番組を放送できるサービスです。

メディア (→P90)
本書では、CD、ラジオ、テレビ、HDD サウンドコンテナなどの視聴覚情報のことを総称して「メディア」と表現し説明しています。

ユーザー施設マーク
お客様自身で登録した施設マークのことです。地図データにはない施設マークを追加するときに便利です。
「非表示設定データ」と合わせて最大 100 件まで登録できます。

リモコン番号 (→P101)
テレビ放送局ごとに決められているリモコンのボタン用の番号です。

リンク旅行時間 (→P155)
交差点から交差点までなどで区切られた区間 (リンク) の通過所要時間のことを言います。
Honda インターナビシステムは主にこの情報を積算することでルート計算を行います。
(FM-VICS データには一般道路のリンク旅行時間は含まれていません。)

ワンセグ (→P99)
携帯電話やカーナビなどの移動端末向け地上デジタルテレビ放送のことです。
別名「1seg」「1 セグメント放送」「1 セグ放送」で、地上デジタル放送の 1 つのチャンネルを 13 個のセグメントに分割し、そのうち 1 つのセグメントを使用していることから、「1 セグ=ワンセグ」と呼ばれています。

ワンセグ

地上デジタルテレビ放送のハイビジョン放送 (HDTV) は 12 セグメント使用されています。

ワンプッシュメニュー (→P39)
地図の向きを変えたり、前回検索した地点にカーソルを合わせる操作をいち早くできるメニューです。

Bluetooth(ブルートゥース)(→P76)
パソコン、ミュージックプレーヤー、デジタルカメラなどの電子機器同士をワイヤレスで通信できる最先端のテクノロジー規格です。

Bluetooth®

Honda インターナビシステムでは、Bluetooth 対応の携帯電話をケーブルを使わずに接続し、通信機能を使用することができます。

※ Bluetooth ワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,Inc. の所有であり、本田技研工業株式会社のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。

CD-TEXT
CD のタイトルやアーティストなどの文字情報が収録されている CD です。

dts(ディー・ティー・エス)
dts は、Digital Theater Systems(デジタル・シアター・システム) の略称です。世界の 27,000 スクリーン以上の映画館で採用されている劇場用デジタル・サウンド・システムの新方式です。

dts®

※ dts は米国 Digital Theater Systems,Inc. の登録商標です。

eco(→P160)
ecology(エコロジー) の略で、自然環境を保護して、人間生活の中に自然を取り入れ共存を目指すという考え方のことです。

EPG(→P101)
Electronic Program Guide の略で、テレビに番組表を表示させるシステムのことです。

ETC(→P147)
Electronic Toll Collection System の略で、自動料金収受システムのことです。
有料道路の料金所で行われている現金や回数券、カードの手渡しによる料金支払いに代わる新しい料金支払いシステムです。

ETC® は財団法人道路システム高度化推進機構 (ORSE) の登録商標です。

付録

V

GPS(ジー・ピー・エス)(→P19)

GPSは、Global Positioning System (グローバル・ポジショニング・システム)の略称です。GPSは、米国が開発運用しているシステムで、高度約21,000kmの宇宙空間で周回している3つ以上のGPS衛星から地上に放射される電波を同時に受信し、現在位置を知ることができるシステムです。

internaviルート(→P71)

インターナビ情報センターが、蓄積したノウハウとさまざまな情報からニーズに応じたルートを計算します。Hondaインターナビシステムでは、その計算したルートを受信し、利用することができます。

MP3(エム・ピー・スリー)(→P97)

「MPEG-1 Audio Layer3」の略称です。
MPEGとは「Motion Pictures Experts Group」の略でビデオCDなどに採用されている映像圧縮規格です。MP3はMPEGの音声に関する規格に含まれる音声圧縮方式の一つで、人間の耳できこえない範囲の音や大きい音に埋もれてきき取れない音を処理することにより高音質で少ないデータ容量のファイルを作ることができます。音楽CDの内容を約1/10のデータ容量に圧縮することができるため、約10枚分の音楽CDを1枚のCD-R/RWへ記録することが可能になります。

VICS(ビックス)(→P151)

VICS(Vehicle Information and Communication System: 道路交通情報通信システム)とは、1996年春、首都圏からサービスが開始された、最新の交通情報を運転者に伝えるための通信システムです。VICS情報を受信すると、渋滞や事故、交通規制などの最新情報をナビゲーションの地図上に表示できます。また、簡単な地図イラストや文字で見ることもできます。

VICS

※VICSは、(財)道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICSリンク

VICS情報が提供(予定を含む)されている道路区間を、交差点やインターチェンジなどで分割し、番号を付けた区間のことです。
インターナビ交通情報も同じ番号体系を利用し、フローティングカーシステムによってVICSデータの未提供リンクを補っています。

WMA(ダブリュー・エム・エー)(→P97)

Windows Media Audioの略称で、Microsoft社の音声圧縮フォーマットです。MP3よりも高い圧縮率で音声データを圧縮する方式です。
WMAは、著作権保護機能(DRM)をサポートしており、著作権で保護されたWMAファイルを再生するには、ライセンスキーが発行されたプレイヤーに限定されています。本機では著作権で保護されたWMAファイルについては再生することができません。

※Microsoft、Windows Media、は米国MicrosoftCorporationの米国およびその他の国における登録商標です。

3桁チャンネル番号(→P101)

マルチ編成でそれぞれの番組を区別するためにリモコン番号と組み合わされた番号のことです。

例)ワンセグでは611番台から始まり、
リモコン番号が「5」のとき
1つ目の番組は「651」、
2つ目の番組は「652」、
3つ目の番組は「653」となります。

リモコン番号が「10」のとき
「701」、「702」、「703」となります。

付録
V

3D ハイブリッドセンサー

車の方向 (振動ジャイロセンサー)、車の高度差 (傾斜センサー)、車の走行速度 (車速センサー) を測定して、自車位置を決める部品です。

3G(第 3 世代携帯電話)

第 3 世代携帯電話とは、「IMT-2000」規格に準拠した ITU(国際電機通信連合) によって定められたデジタル携帯電話の方式の総称です。第 2 世代携帯電話方式 (PDC など) と比べて、高速なデータ通信が行えます。
音質の良い通話や映像の配信など、さまざまな通信サービスを行うことができます。

画面マップ

各ボタン、各メニューを選んだときに使える主な機能のメニューについて説明します。

メニュー

VICS ⇒

- VICS 図形情報　VICS 図形情報が確認できます。
- VICS 文字情報　VICS 文字情報が確認できます。
- 割込情報　一番最後に割り込んだ情報を確認できます。
- FM 文字多重 ⇒ P158　FM 放送局の文字放送が確認できます。
- internavi 交通情報 ⇒ P157　インターナビ・プレミアムクラブから渋滞情報や駐車場を確認できます。
- この先の交通情報　P156　ルート上の交通情報が確認できます。
- VICS 地域選択 ⇒　VICS の放送局が選べます。

次ページにつづく

付録

V

メニュー
つづき・・・
電話
ワンタッチダイヤル１～５
P133
ワンタッチダイヤルに登録された相手に電話をかけることができます。
QQ コール
P136
QQ コールに電話をかけることができます。
ダイレクト発信
P133
電話番号を直接入力して電話をかけることができます。
電話帳
P134
登録された電話帳から電話をかけることができます。
発信着信履歴
P134
過去の発信着信履歴から電話をかけることができます。
ロードサービス
P136
ロードサービスに電話をかけることができます。
緊急連絡先
P136
緊急連絡先に電話をかけることができます。
通信 / 電話設定
P79
携帯電話機の接続設定ができます。
次ページにつづく

メニュー
つづき・・・
internavi 情報
Honda からのお知らせ
P83
カーカルテ
お車の各パーツやオイル等の交換時期を管理できます。
internavi 交通情報
P157
指定した場所の VICS 情報を取得できます。
internavi ウェザー
P84
さまざまな地域の天気情報を取得できます。
新規道路・施設データ
P85　取得できる新規道路・施設データがある場合に表示します。
位置付き安否連絡
災害時に安否の連絡を行うことができます。
Honda ニュース お知らせ
さまざまなニュースやお知らせが確認できます。
すべての情報をパーソナル HP と同期する
回線切断
通信中の回線を切断します。
次ページにつづく

メニュー
つづき・・・
ツール
データ管理
地図バージョン(P171)、ETCの料金履歴などが確認できます。
音声メモ
P168
音声の録音や、ハンズフリー電話の通話録音(P135)の確認が行えます。
音声操作
P141,P145
音声操作機能に関する設定変更や機能の確認などが行えます。
シークレットモード
P169
アドレス帳や電話帳、マーク情報の表示をパスワードで規制できます。
マーク/地図変更
方位切換
P31
「北を上に表示」、「進行方向を上に表示」から地図の向きを選ぶことができます。
施設マーク表示
P47
表示させる施設マークを分類ごとに選ぶことができます。
次ページにつづく

メニュー　つづき・・・

eco 情報

詳細（今回評価）
P162
現在までの eco 評価詳細を確認できます。

詳細（前回評価）
P162
前回の eco 評価詳細を確認できます。

TRIP A 燃費情報
P163
トリップ A の総走行距離と平均燃費の履歴が確認できます。

eco アドバイス
P161
eco 評価を向上させるためのアドバイスを確認できます。

標準操作モード P27 標準操作モードに変更できます。

音声音量設定
P21
音声による案内の音量を調節できます。
また、音声を消すこともできます。

設定
P172
Honda インターナビシステムの各機能の初期設定を変更できます。

目的地
自宅登録
（自宅へ誘導）
自宅を登録します。（→P28）
（自宅へのルートを設定します。（→P69））
住所
P59
住所から場所を探します。
施設ジャンル
P57
ジャンルごとに施設を探すことができます。
ルート
ルート再計算
P74　ルートを計算し直します。
誘導一時中断／
誘導再開
P74　ルート案内を一時中止、再案内できます。
ルート全体表示
P73
全てのルートが確認できる
地図を表示します。
internavi ルート取得
P75　インターナビ情報センターを利用してお好みに合ったルートを選んで取得します。

次ページにつづく

目的地
つづき・・・
名称 / 番号入力
施設名
施設名 (P56) を入力して場所を探すことができます。
地名
地名を入力して場所を探すことができます。
電話番号
電話番号 (P55) を入力して場所を探すことができます。
目的地消去
目的地を消去します。

付録

V

標準操作モード
メニュー
VICS
VICS 図形情報
VICS 図形情報が確認できます。
VICS 文字情報
VICS 文字情報が確認できます。
割込情報
一番最後に割り込んだ情報を確認できます。
FM 文字多重
P158
FM 放送局の文字放送が確認できます。
internavi 交通情報
P157
インターナビ・プレミアムクラブから渋滞情報や駐車場情報を確認できます。
この先の交通情報
P156
ルート上の交通情報が確認できます。
駐車場情報
VICS で情報収集された駐車場を確認できます。
VICS 地域選択
VICS の放送局が選べます。
インターナビ /VICS 設定
P173
地図に表示させる渋滞情報や規制情報、駐車場情報、インターナビ交通情報に関する設定が行えます。
次ページにつづく

付録

V

メニュー

つづき・・・

電話

ワンタッチダイヤル１～５

P133
ワンタッチダイヤルに登録された相手に電話をかけることができます。

QQ コール P136 QQ コールに電話をかけることができます。

ダイレクト発信

P133
電話番号を直接入力して電話をかけることができます。

電話帳

P134
登録された電話帳から電話をかけることができます。

発信着信履歴

P134
過去の発信着信履歴から電話をかけることができます。

ロードサービス P136 ロードサービスに電話をかけることができます。

緊急連絡先 P136 緊急連絡先に電話をかけることができます。

通信 / 電話設定 P79 携帯電話機の接続設定ができます。

次ページにつづく

メニュー
つづき・・・
internavi 情報
Honda からのお知らせ
P83
カーカルテ
お車の各パーツやオイル等の交換時期を管理できます。
internavi 交通情報
P157
指定した場所の VICS 情報を取得できます。
internavi ウェザー
P84
さまざまな地域の天気情報を取得できます。
新規道路・施設データ
P85　取得できる新規道路・施設データがある場合に表示します。
位置付き安否連絡
災害時に安否の連絡を行うことができます。
Honda ニュース お知らせ
さまざまなニュースやお知らせが確認できます。
すべての情報をパーソナル HP と同期する
回線切断
通信中の回線を切断します。
次ページにつづく

付録

V

メニュー
つづき・・・
ツール
施設マーク編集
ユーザー施設マークや非表示設定データの編集が行えます。
音声操作
P141,P145
音声操作機能に関する設定変更や機能の確認などが行えます。
データ管理
地図バージョン(P171)、ETC の料金履歴などが確認できます。
スケジュール設定
P167
カレンダーに直接予定を登録して管理することができます。
音声メモ
P168 音声の録音が行えます。
シークレットモード
P169 アドレス帳などの表示をパスワードで規制できます。
カスタマイズ
カスタマイズメニューや internavi ダイレクトを好みのメニューに変更できます。
アドレス帳
P164
アドレス帳の登録、編集、消去が行えます。
次ページにつづく

付録

V

メニュー
つづき・・・
マーク／地図変更
マーク地点登録
P51
お好みの場所をマークで登録することができます。
マーク地点リスト
P52
マーク地点の登録／編集ができます。
施設マーク表示
P47
表示させる施設マークを分類や種類ごとに選ぶことができます。
方位／地図モード切換
P31,P32
地図の向きやドライビングマップなどの地図モードを切り換えることができます。
右画面縮尺
2 画面地図のときの右画面の地図スケールを変更できます。
次ページにつづく

付録

V

メニュー

つづき・・・

eco 情報

詳細（今回評価）

P162
現在までの eco 評価詳細を確認できます。

詳細（前回評価）

P162
前回の eco 評価詳細を確認できます。

TRIP A 燃費情報

P163
トリップ A の総走行距離と平均燃費の履歴が確認できます。

eco アドバイス

P161
eco 評価を向上させるためのアドバイスを確認できます。

簡単操作モード P26 簡単操作モードに変更できます。

音声音量設定

P21
音声による案内の音量を調節できます。
また、音声を消すこともできます。

設定

P173
Honda インターナビシステムの各機能の初期設定を変更できます。

次ページにつづく

付録

V

目的地

つづき・・・

検索して探す

施設ジャンル

P57
ジャンルごとに施設を探すことができます。

名称 / 番号入力

施設名 (P56) や地名、電話番号 (P55)、郵便番号 (P63)、マップコード (P63) を入力して場所を探すことができます。

周辺検索

P61
現在地や目的地周辺の施設を検索します。

住所

P59
住所から場所を探します。

地図から

P64　地図スクロールから場所を探します。

internavi
ドライブ情報

インターナビ情報センターの情報を利用して目的地を設定できます。

次ページにつづく

目的地
つづき・・・
ルート
ルート再計算
P74　ルートを計算し直します。
IC 指定
高速道路の入口と出口のインターチェンジを指定することができます。
ルート全体表示
P73
全てのルートが確認できる地図を表示します。
５ルート表示
計算条件の違う別のルート候補から、お好みのルートに変更することができます。
ルート条件変更
P75
設定されているルートを、計算条件を変えて再計算することができます。
経由地リスト
立ち寄りたい場所の追加や変更ができます。
目的地消去
目的地を消去します。
誘導一時中断／誘導再開
P74　ルート案内を一時中止、再案内できます。

さくいん

ア行

付録

V

付録

V

U

V

W

数字

VICS 情報有料放送サービス契約約款

第 1 章　総則

(約款の適用)
第 1 条
財団法人道路交通情報通信システムセンター (以下「当センター」といいます。) は、放送法 (昭和 25 年法律第 132 号) 第 52 条の 4 の規定に基づき、この VICS 情報有料放送サービス契約約款 (以下「この約款」といいます。) を定め、これにより VICS 情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)
第 2 条
当センターは、この約款を変更することがあります。この場合には、サービスの提供条件は、変更後の VICS 情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)
第 3 条
この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICS サービス
　当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM 多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス
(2) VICS サービス契約
　当センターから VICS サービスの提供を受けるための契約
(3) 加入者
　当センターと VICS サービス契約を締結した者
(4) VICS デスクランブラー
　ＦＭ多重放送局からのスクランブル化 (攪乱) された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第 2 章　サービスの種類等

(VICS サービスの種類)
第 4 条
VICS サービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス
　文字により道路交通情報を表示する形態のサービス
(2) 簡易図形表示型サービス
　簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス
(3) 地図重畳型サービス
　車載機のもつデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICS サービスの提供時間)
第 5 条
当センターは、原則として一週間に概ね 120 時間以上の VICS サービスを提供します。

第 3 章　契約

(契約の単位)
第 6 条
当センターは、VICS デスクランブラー 1 台毎に 1 の VICS サービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)
第 7 条
VICS サービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域 (全都道府県の区域で概ね NHK －ＦM放送を受信することができる範囲内) とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況により VICS サービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)
第 8 条
VICS サービスは、VICS 対応 FM 受信機 (VICS デスクランブラーが組み込まれた FM 受信機) を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICS サービスの種類の変更)
第 9 条
加入者は、VICS サービスの種類に対応した VICS 対応 FM 受信機を購入することにより、第 4 条に示す VICS サービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)
第 10 条
加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)
第 11 条
当センターは、次の場合には加入者が VICS サービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者が VICS デスクランブラーの使用を将来にわたって停止したとき
(2) 加入者の所有する VICS デスクランブラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)
第 12 条
1　当センターは、加入者が第 16 条の規定に反する行為を行った場合には、VICS サービス契約を解除することがあります。また、第 17 条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICS サービス契約は、解除されたものと見なされます。
2　第 11 条又は第 12 条の規定により、VICS サービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICS サービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

付録 V

第４章　料金

(料金の支払い義務)
第 13 条
加入者は、当センターが提供する VICS サービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第５章　保守

(当センターの保守管理責任)
第 14 条
当センターは、当センターが提供する VICS サービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)
第 15 条
1　当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICS サービスの利用を中止することがあります。
2　当センターは、前項の規定により VICS サービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

第６章　雑則

(利用に係る加入者の義務)
第 16 条
加入者は、当センターが提供する VICS サービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)
第 17 条
1　当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由により VICS サービスの視聴が不可能ないし困難となった場合には一切の責任を負いません。また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICS サービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。但し、当センターは、当該変更においても、変更後 3 年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICS サービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。
2　VICS サービスは、FM 放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機による VICS サービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3 年以上の期間を持って、VICS サービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

別表

視聴料金 315 円 (うち消費税 15 円)
ただし、車載機購入価格に含まれております。

Gracenote サービスについて

以下の内容を読んでいただき、同意の上ご使用ください。

著作権について

Gracenote からの CD および音楽関連データ :

この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の 1 つまたは複数を実践している可能性があります :
#5,987,525、#6,061,680、#6,154,773、#6,161,132、#6,230,192、
#6,230,207、#6,240,459、#6,330,593、
およびその他の取得済みまたは申請中の特許。一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許 (#6,304,523) 用に Open Globe, Inc. から提供されました。
Gracenote および CDDB は Gracenote の登録商標です。
Gracenote のロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴは Gracenote の商標です。
Gracenote サービスの使用については、次の Web ページをご覧ください :
www.gracenote.com/corporate

会社概要

音楽認識技術と関連情報は Gracenote® 社によって提供されています。
Gracenote は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。詳細は、Gracenote® 社のホームページ www.gracenote.com をご覧ください。

付録 V

使用許諾契約書

バージョン 20061005

本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」) のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア (以下「Gracenote ソフトウェア」) を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報 (以下「Gracenote データ」) などの音楽関連情報をオンライン サーバーから、或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenote サーバー」) から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利的目的にのみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第 3 者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。**お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。**

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようにしています。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシー ポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断されないことの保証は致しません。

Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、黙示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

お問い合わせ、ご相談窓口

お車についてのお問い合わせ、ご相談は、まず、Honda 販売店にお気軽にご相談ください。

お問い合わせ、ご相談は、全国共通のフリーダイヤルで下記のお客様相談センターでもお受け致します。

本田技研工業株式会社　お客様相談センター

フリーダイヤル　**0120-112010**（イイフレアイオ）

受付時間　09:00 ～ 12:00
13:00 ～ 17:00

〒 351-0188 埼玉県和光市本町 8-1

所在地、電話番号などが変更になることがありますのでご了承ください。

お問い合わせ前に準備ください。

お車に関してお問い合わせいただく際は、お客様へ正確、迅速にご対応させていただくために、あらかじめ、お手元にお車の車検証をご準備いただき、下記の事項をご確認のうえ、ご相談ください。

① **車検証記載事項**
車両型式、車台番号、エンジン型式、登録番号、登録年月日
② **車種名、タイプ名、走行距離**
③ **ご購入年月日**
④ **販売店名**
⑤ **地図バージョンとプログラムバージョン** *(→ P171)*